

2. 調査結果（単純集計）

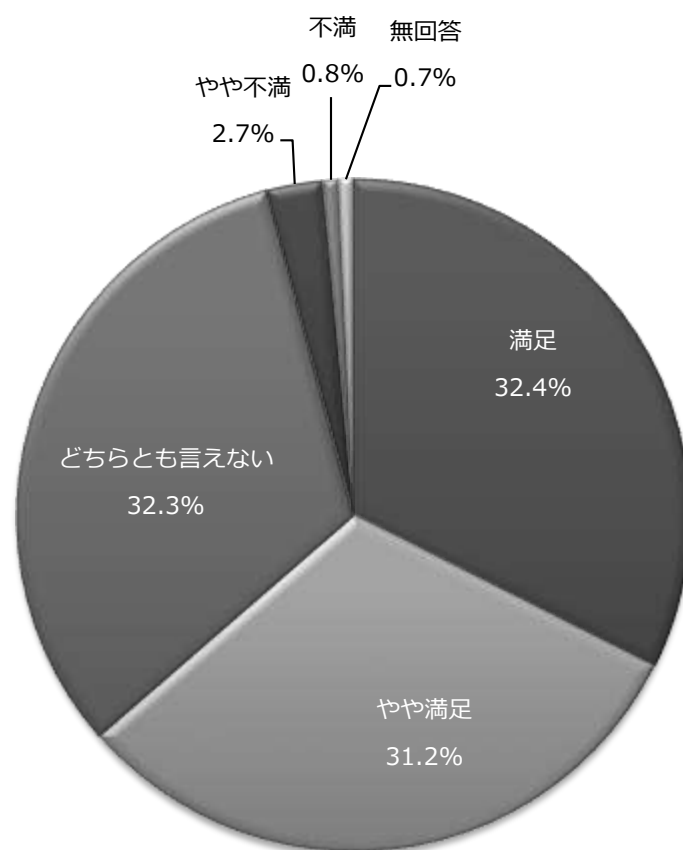
(1) 消防行政に対する満足度

Q1 東京消防庁では、都民のみなさまの安全と安心を守れるよう、充実した消防の行政サービスを進めています。そこで、東京消防庁の取組への印象についてお伺いします。
下記AからDの分野について、あてはまるものを、それぞれ1つずつ選び、また、そのように回答した理由を下欄からいくつでも選んでください。

A 火災などの災害における活動に関すること

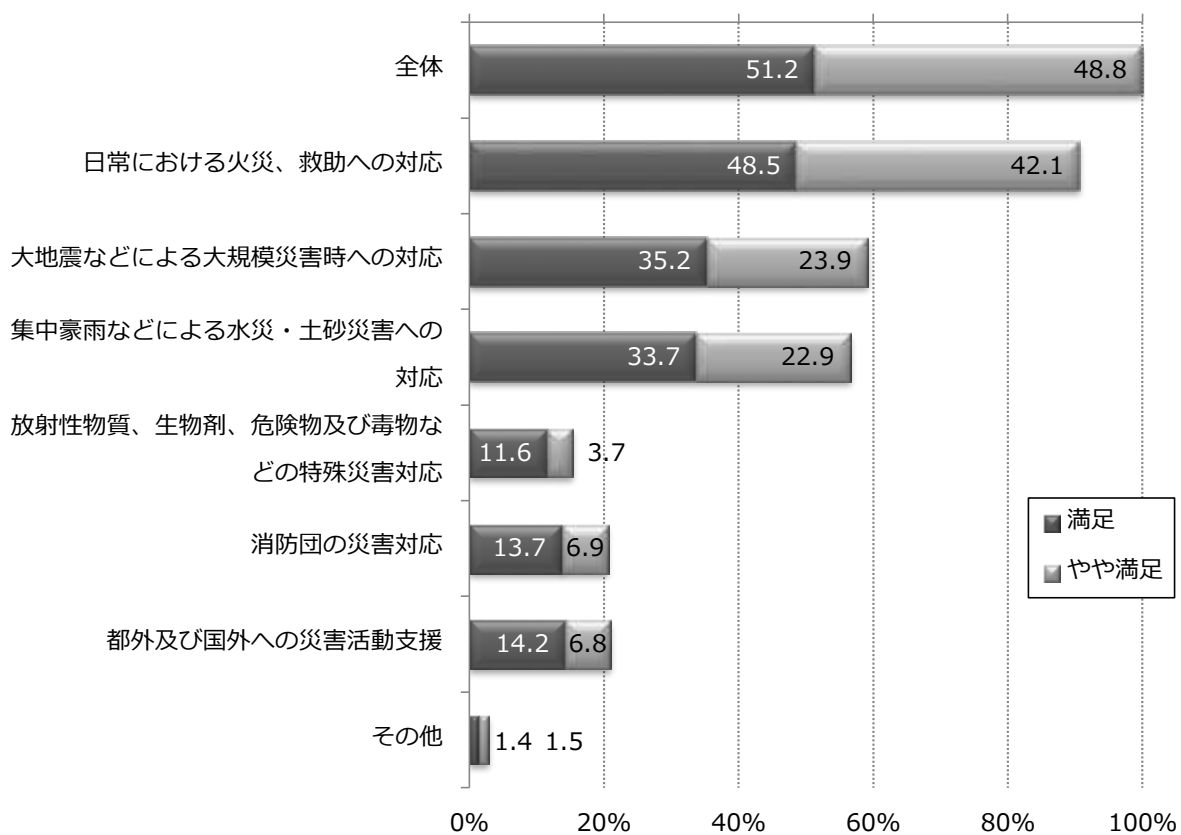
【満足度】

	件数	割合(%)
満足	469	32.4
やや満足	452	31.2
どちらとも言えない	467	32.3
やや不満	39	2.7
不満	11	0.8
無回答	10	0.7
全 体	1,448	100.0



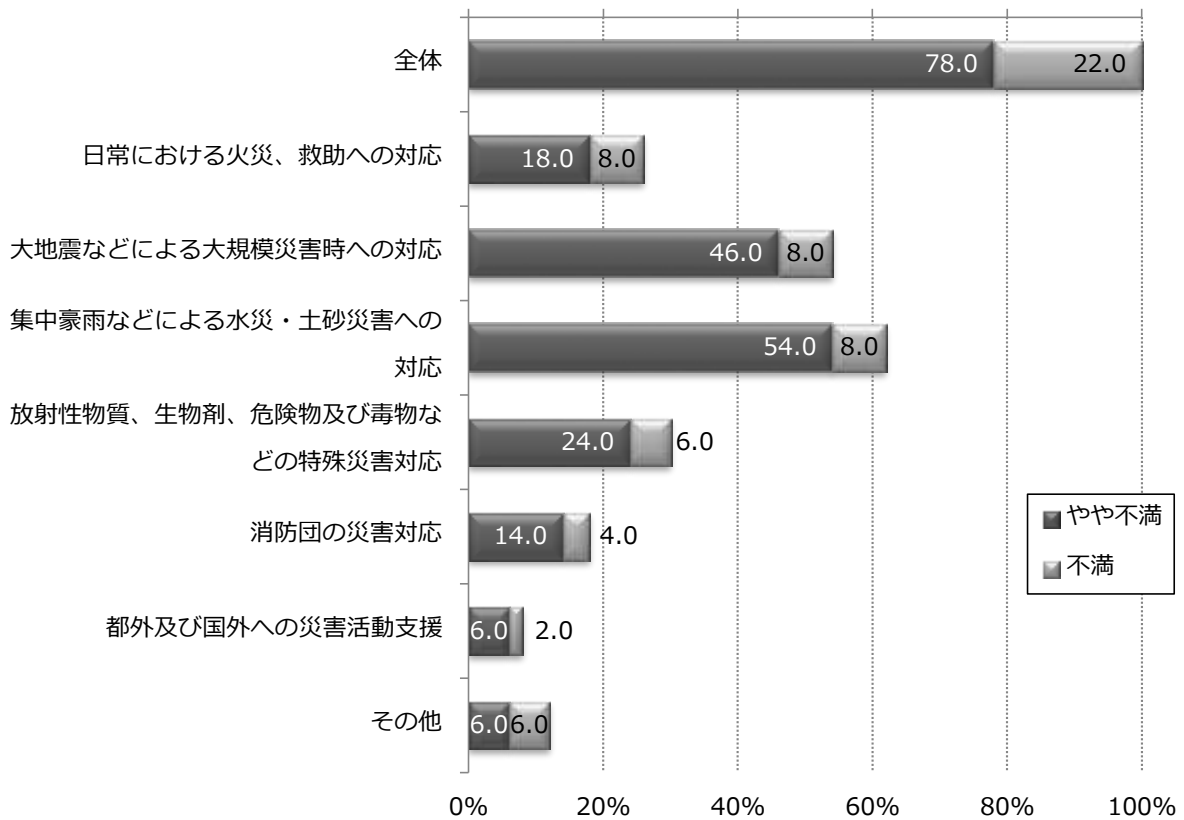
【満足と回答した方の理由】

	件数	割合(%)	満足		やや満足	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
日常における火災、救助への対応	805	90.7	431	48.5	374	42.1
大地震などによる大規模災害時への対応	525	59.1	313	35.2	212	23.9
集中豪雨などによる水災・土砂災害への対応	502	56.5	299	33.7	203	22.9
放射性物質、生物剤、危険物及び毒物などの特殊災害対応	136	15.3	103	11.6	33	3.7
消防団の災害対応	183	20.6	122	13.7	61	6.9
都外及び国外への災害活動支援	186	20.9	126	14.2	60	6.8
その他	25	2.8	12	1.4	13	1.5
全 体	888	100.0	455	51.2	433	48.8



【不満と回答した方の理由】

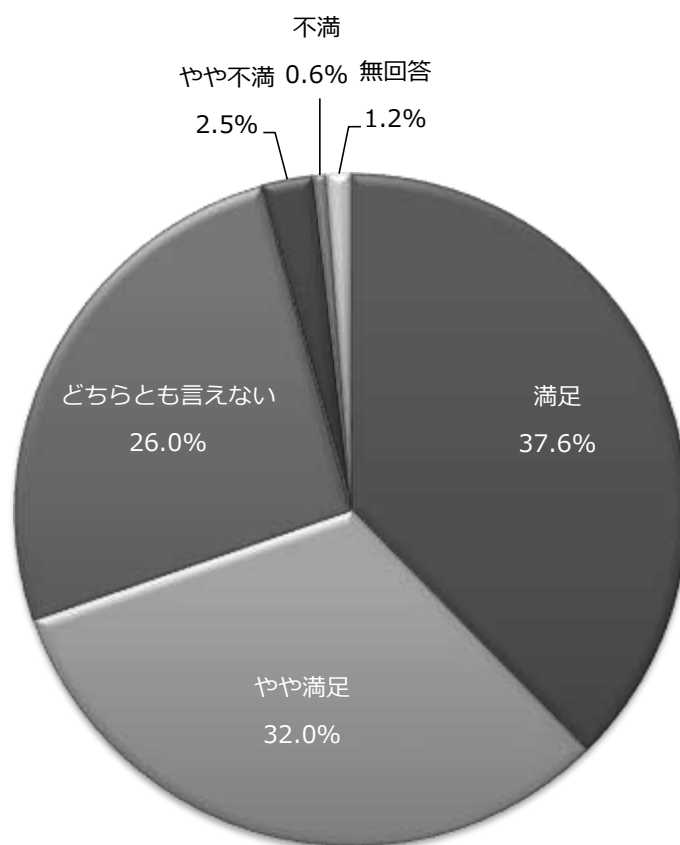
	件数	割合(%)	やや不満		不満	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
日常における火災、救助への対応	13	26.0	9	18.0	4	8.0
大地震などによる大規模災害時への対応	27	54.0	23	46.0	4	8.0
集中豪雨などによる水災・土砂災害への対応	31	62.0	27	54.0	4	8.0
放射性物質、生物剤、危険物及び毒物などの特殊災害対応	15	30.0	12	24.0	3	6.0
消防団の災害対応	9	18.0	7	14.0	2	4.0
都外及び国外への災害活動支援	4	8.0	3	6.0	1	2.0
その他	6	12.0	3	6.0	3	6.0
全体	50	100.0	39	78.0	11	22.0



B 救急業務に関すること

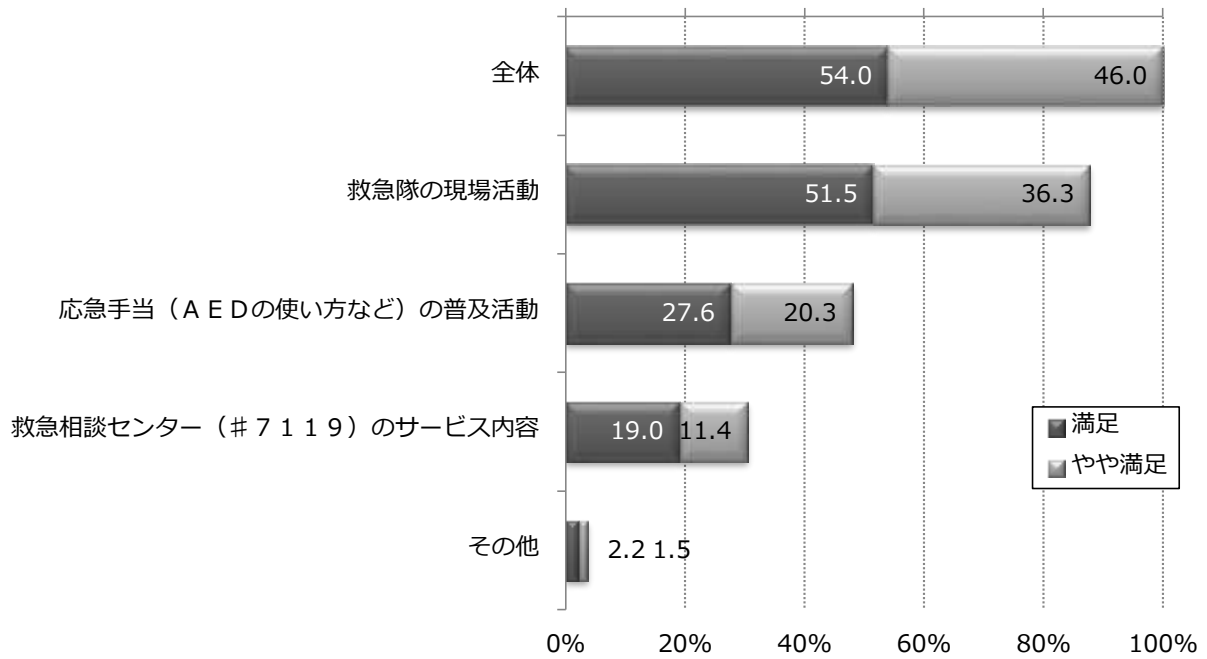
【満足度】

	件数	割合(%)
満足	545	37.6
やや満足	464	32.0
どちらとも言えない	377	26.0
やや不満	36	2.5
不満	9	0.6
無回答	17	1.2
全 体	1,448	100.0



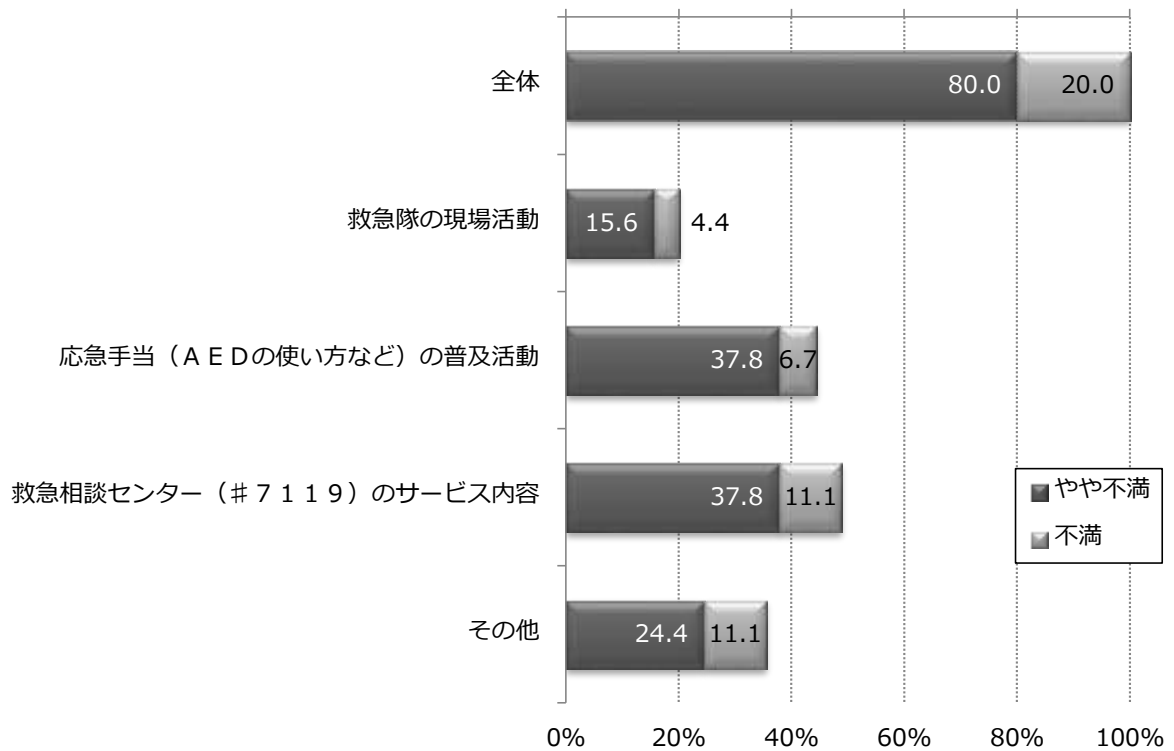
【満足と回答した方の理由】

	件数	割合(%)	満足		やや満足	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
救急隊の現場活動	854	87.8	501	51.5	353	36.3
応急手当（AEDの使い方など）の普及活動	467	48.0	269	27.6	198	20.3
救急相談センター（#7119）のサービス内容	296	30.4	185	19.0	111	11.4
その他	36	3.7	21	2.2	15	1.5
全体	973	100.0	525	54.0	448	46.0



【不満と回答した方の理由】

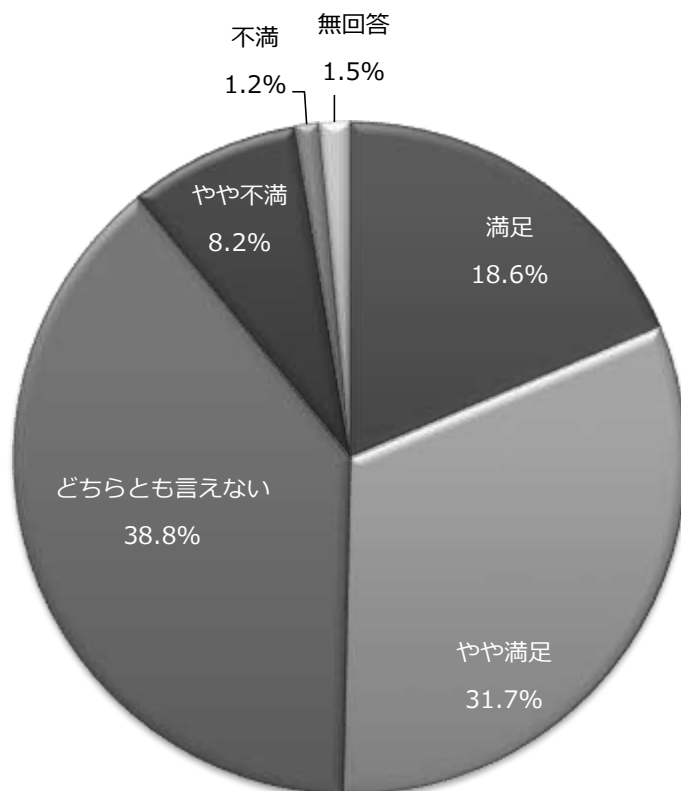
	件数	割合(%)	やや不満		不満	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
救急隊の現場活動	9	20.0	7	15.6	2	4.4
応急手当（AEDの使い方など）の普及活動	20	44.4	17	37.8	3	6.7
救急相談センター（#7119）のサービス内容	22	48.9	17	37.8	5	11.1
その他	16	35.6	11	24.4	5	11.1
全体	45	100.0	36	80.0	9	20.0



C 都民のみなさまの防災行動力向上に関すること

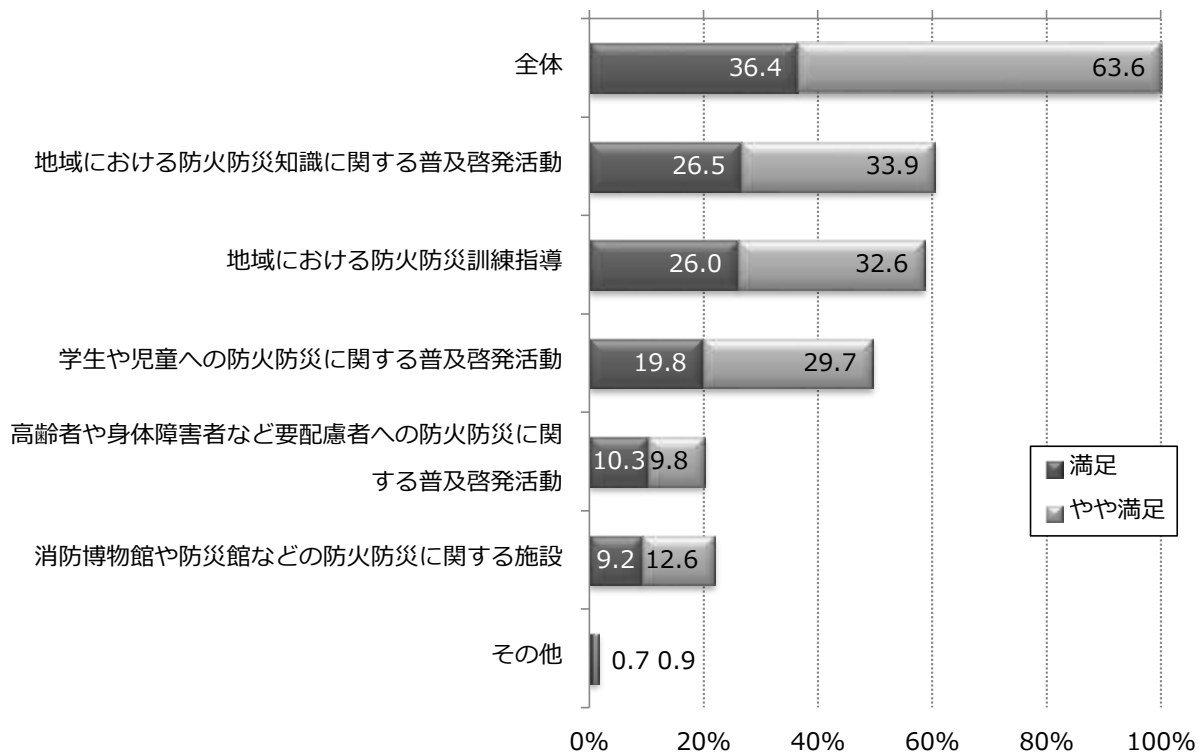
【満足度】

	件数	割合(%)
満足	270	18.6
やや満足	459	31.7
どちらとも言えない	562	38.8
やや不満	119	8.2
不満	17	1.2
無回答	21	1.5
全 体	1,448	100.0



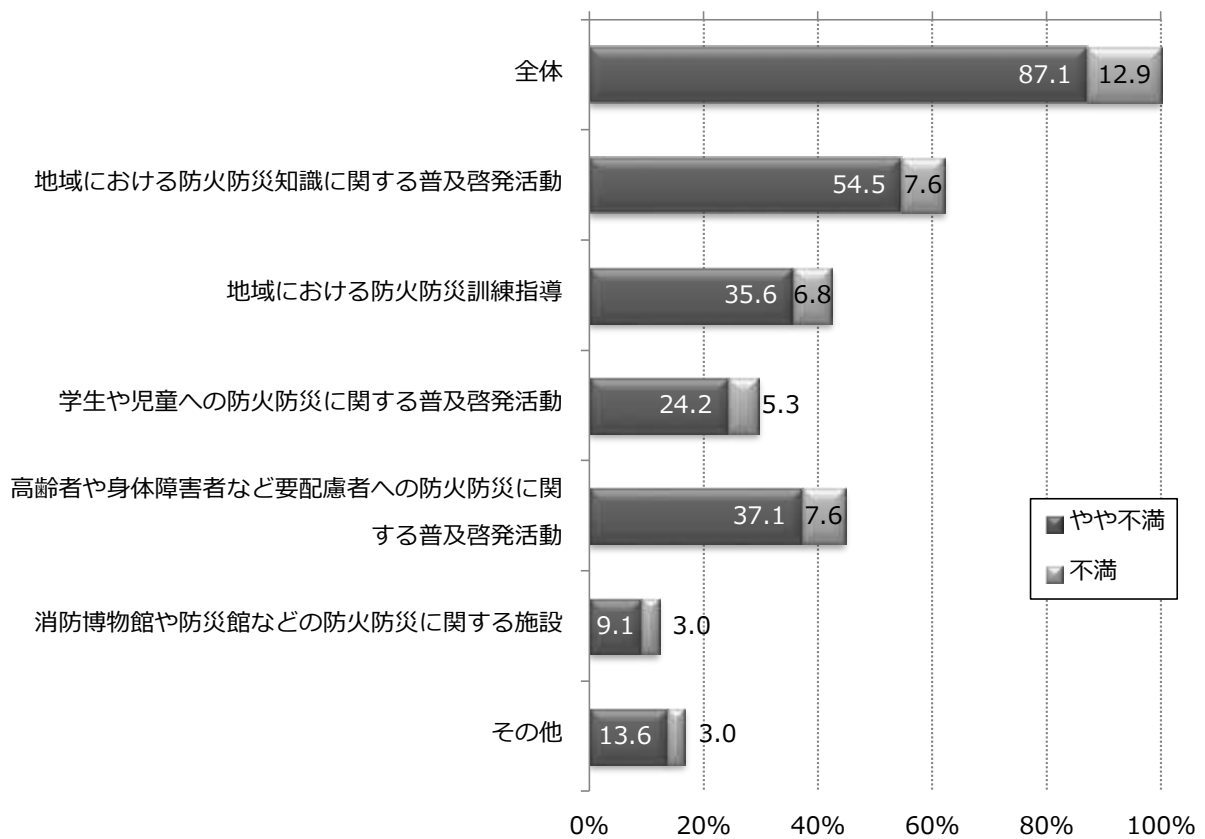
【満足と回答した方の理由】

	件数	割合(%)	満足		やや満足	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
地域における防火防災知識に関する普及啓発活動	421	60.4	185	26.5	236	33.9
地域における防火防災訓練指導	408	58.5	181	26.0	227	32.6
学生や児童への防火防災に関する普及啓発活動 ※ 新規の選択肢（旧 消防少年団の活動内容の充実）	345	49.5	138	19.8	207	29.7
高齢者や身体障害者など要配慮者への防火防災に関する普及啓発活動 ※ 新規の選択肢	140	20.1	72	10.3	68	9.8
消防博物館や防災館などの防火防災に関する施設	152	21.8	64	9.2	88	12.6
その他	11	1.6	5	0.7	6	0.9
全体	697	100.0	254	36.4	443	63.6



【不満と回答した方の理由】

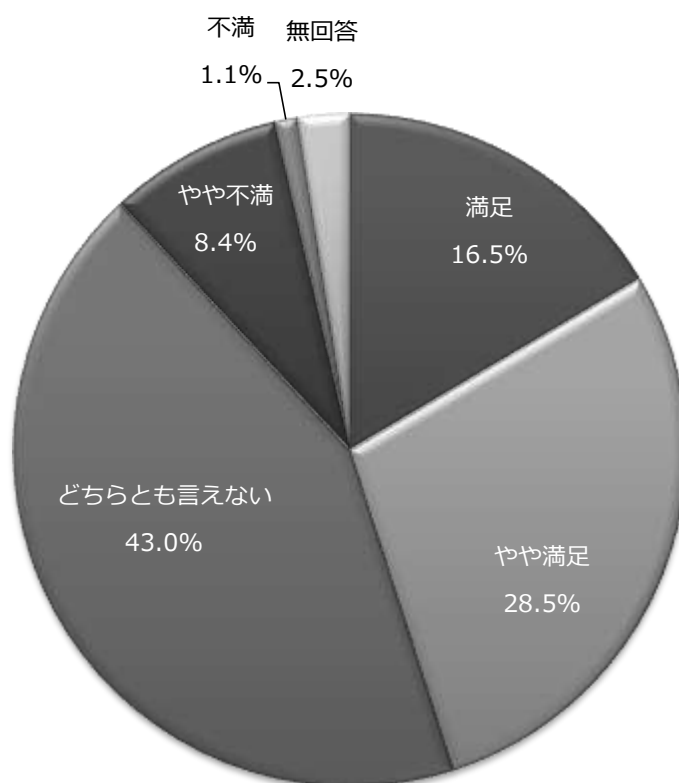
	件数	割合(%)	やや不満		不満	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
地域における防火防災知識に関する普及啓発活動	82	62.1	72	54.5	10	7.6
地域における防火防災訓練指導	56	42.4	47	35.6	9	6.8
学生や児童への防火防災に関する普及啓発活動 ※ 新規の選択肢（旧 消防少年団の活動内容の充実）	39	29.5	32	24.2	7	5.3
高齢者や身体障害者など要配慮者への防火防災に関する普及啓発活動 ※ 新規の選択肢	59	44.7	49	37.1	10	7.6
消防博物館や防災館などの防火防災に関する施設	16	12.1	12	9.1	4	3.0
その他	22	16.7	18	13.6	4	3.0
全 体	132	100.0	115	87.1	17	12.9



D 火災予防に関すること

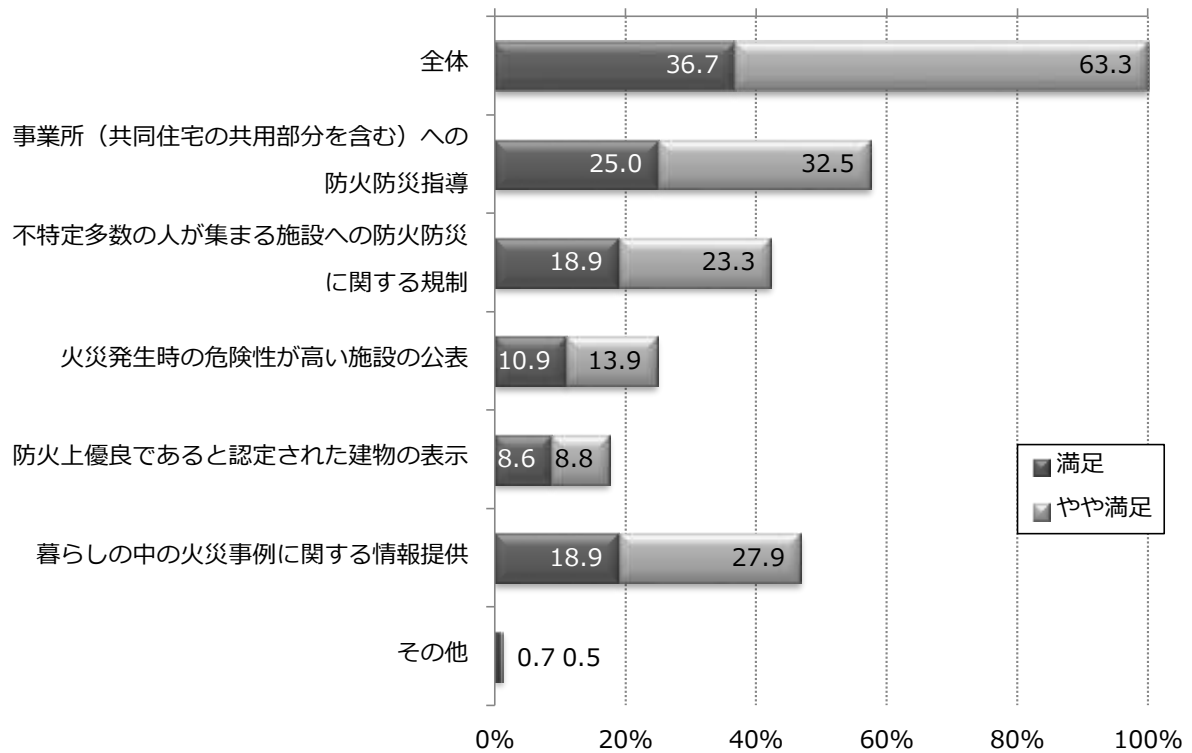
【満足度】

	件数	割合(%)
満足	239	16.5
やや満足	413	28.5
どちらとも言えない	623	43.0
やや不満	121	8.4
不満	16	1.1
無回答	36	2.5
全 体	1,448	100.0



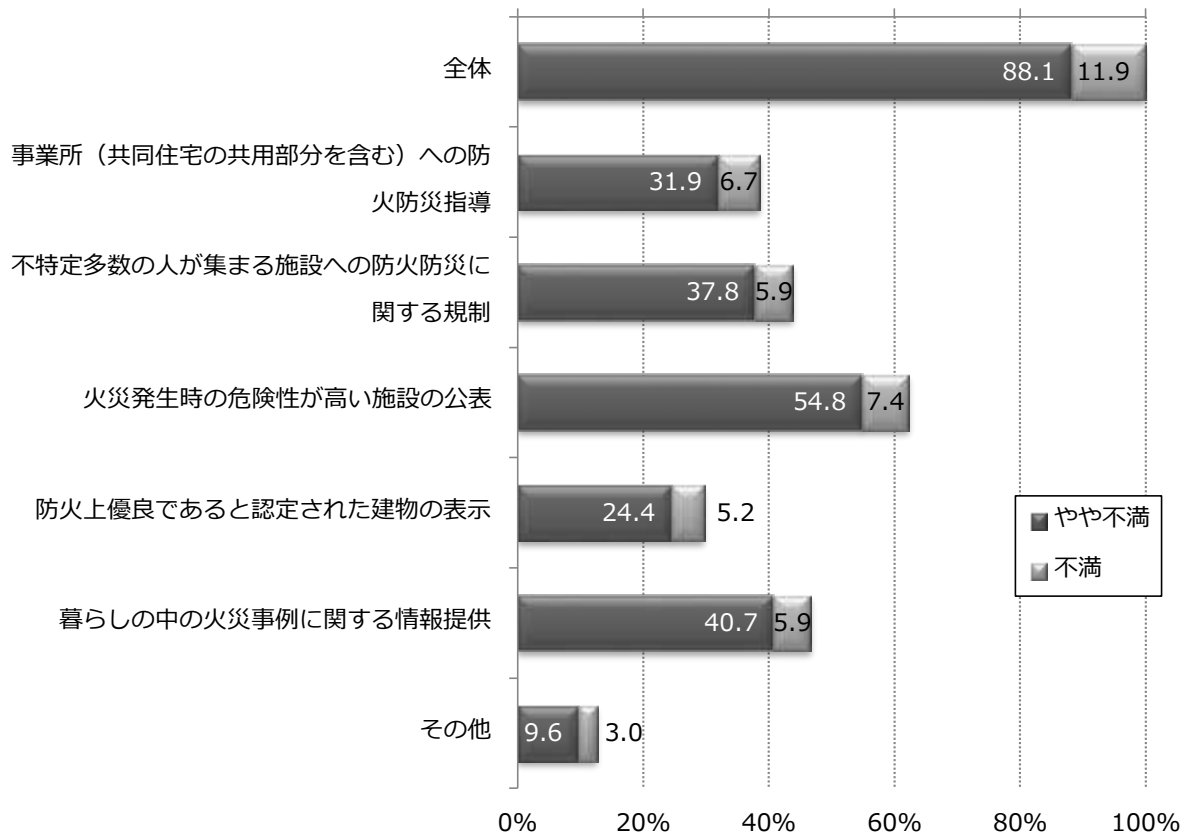
【満足と回答した方の理由】

	件数	割合 (%)	満足		やや満足	
			件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導	352	57.4	153	25.0	199	32.5
不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制	259	42.3	116	18.9	143	23.3
火災発生時の危険性が高い施設の公表	152	24.8	67	10.9	85	13.9
防火上優良であると認定された建物の表示	107	17.5	53	8.6	54	8.8
暮らしの中の火災事例に関する情報提供	287	46.8	116	18.9	171	27.9
その他	7	1.1	4	0.7	3	0.5
全 体	613	100.0	225	36.7	388	63.3



【不満と回答した方の理由】

	件数	割合 (%)	やや不満		不満	
			件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導	52	38.5	43	31.9	9	6.7
不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制	59	43.7	51	37.8	8	5.9
火災発生時の危険性が高い施設の公表	84	62.2	74	54.8	10	7.4
防火上優良であると認定された建物の表示	40	29.6	33	24.4	7	5.2
暮らしの中の火災事例に関する情報提供	63	46.7	55	40.7	8	5.9
その他	17	12.6	13	9.6	4	3.0
全体	135	100.0	119	88.1	16	11.9

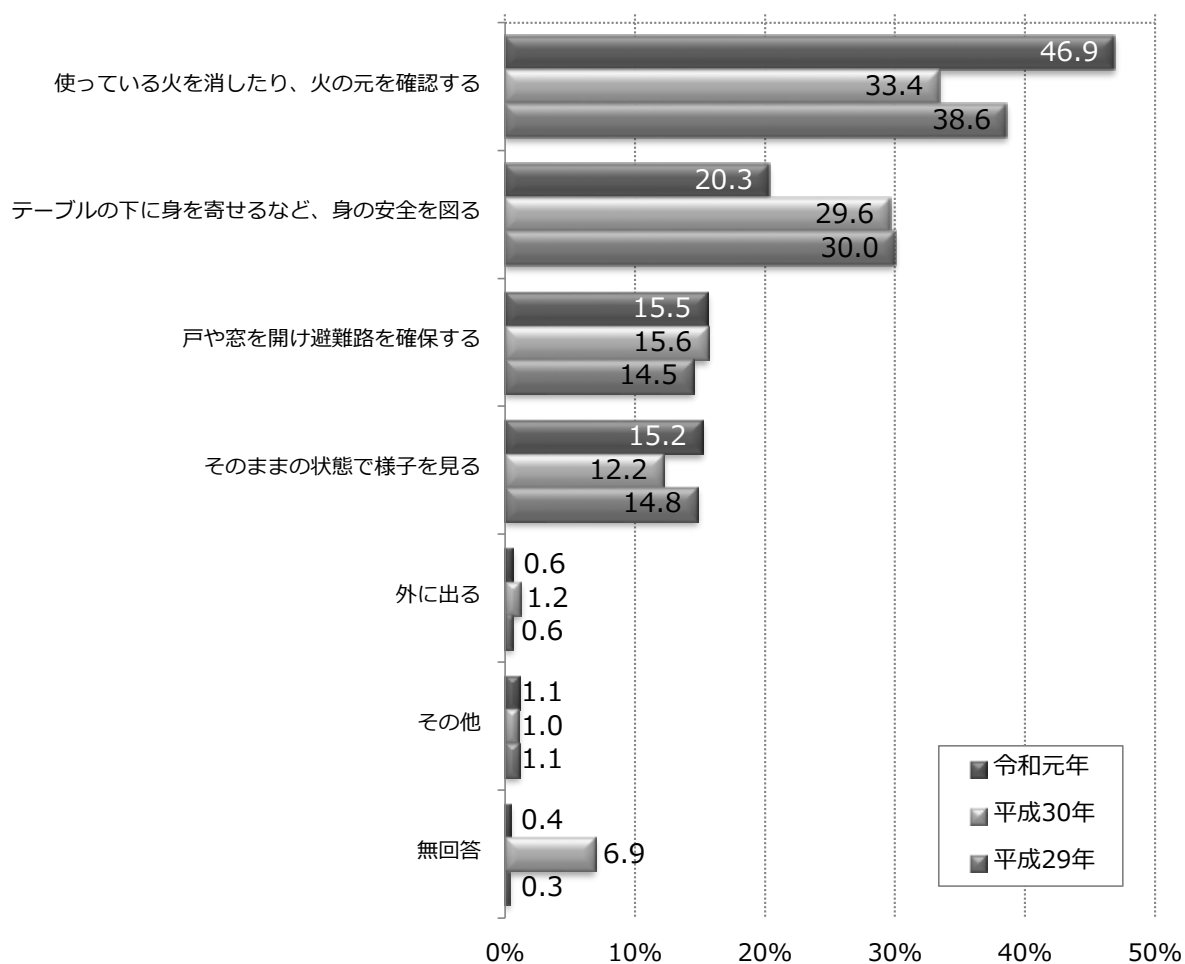


(2) 地震に関すること

■大地震発生時の行動等について

Q2 あなたが家にいる時、東京都に非常に大きな揺れがくることを示す緊急地震速報がテレビ、携帯電話、スマートフォンなどから流れました。あなたは、まず何をしますか。次の中から1つだけ選んでください。

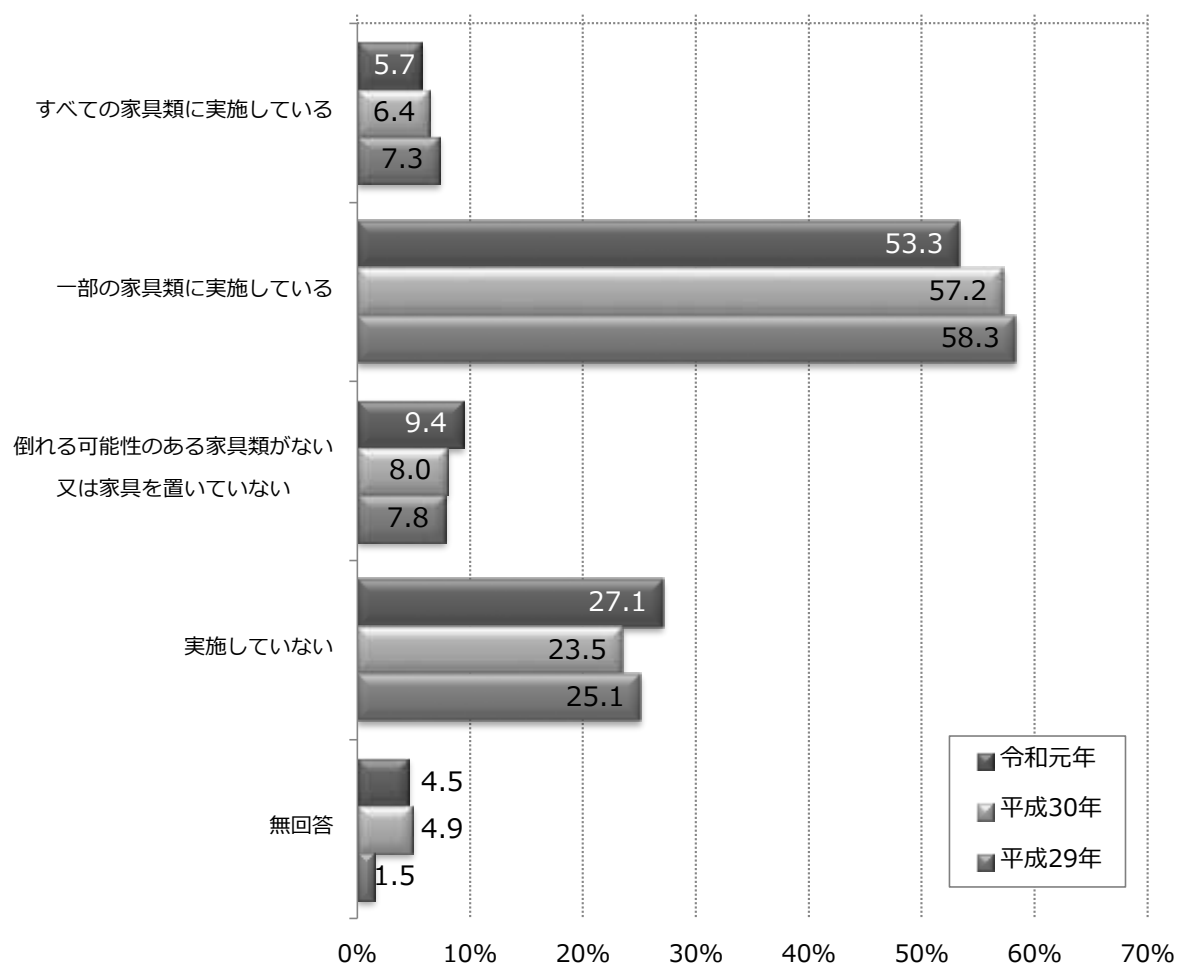
	平成29年 (n=1,644)	平成30年 (n=1,531)	令和元年 (n=1,448)
使っている火を消したり、火の元を確認する	38.6	33.4	46.9
テーブルの下に身を寄せるなど、身の安全を図る	30.0	29.6	20.3
戸や窓を開け避難路を確保する	14.5	15.6	15.5
そのままの状態様子を見る	14.8	12.2	15.2
外に出る	0.6	1.2	0.6
その他	1.1	1.0	1.1
無回答	0.3	6.9	0.4



■ 家庭での地震に対する備えについて

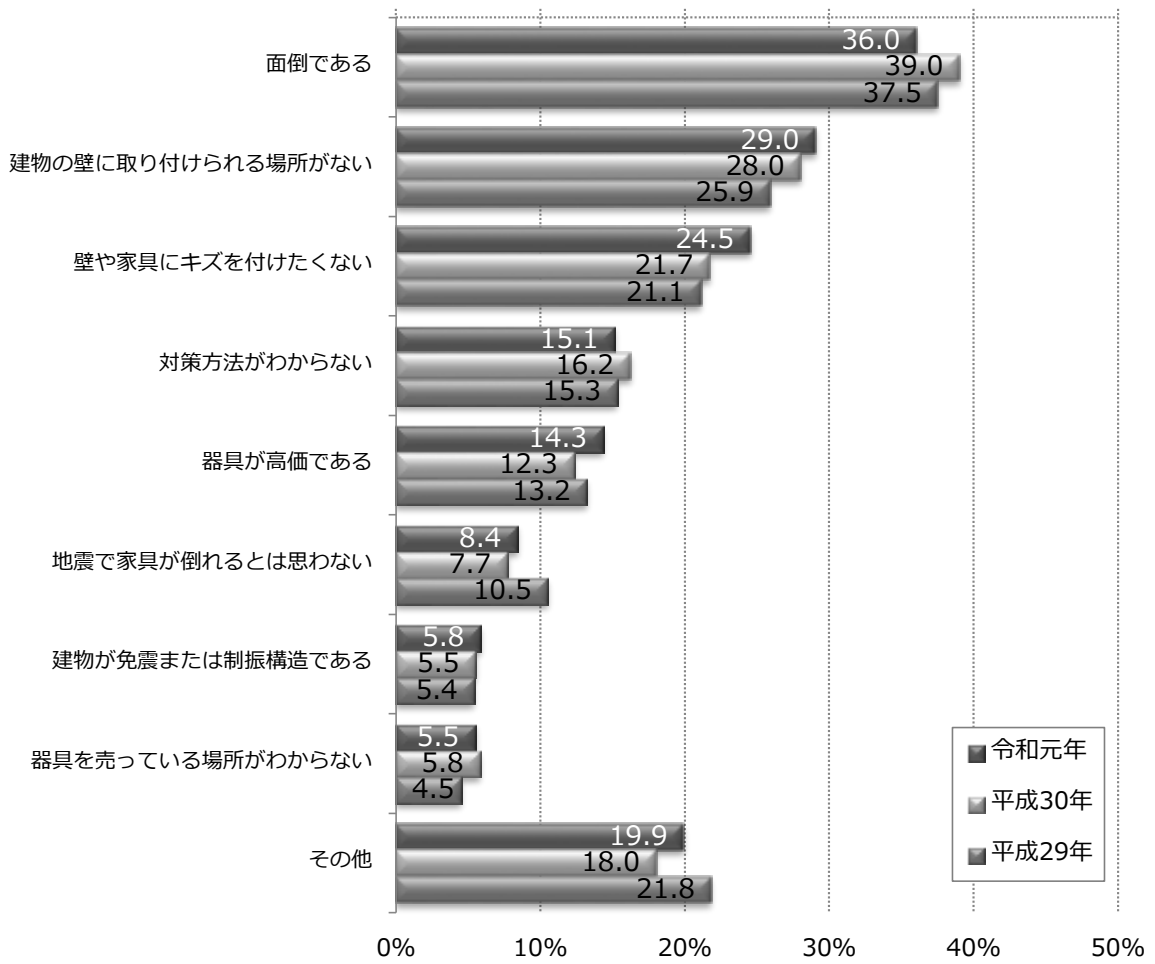
Q3-1 近年、日本で発生した大きな地震では、家具や家電が倒れてきたり、高いところに置いてある物が落ちたりすることにより、多くの方が負傷しています。そこで、図1、図2を参考に、あなたの家での、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況を、次の中から1つだけ選んでください。

	平成 29 年 (n=1,644)	平成 30 年 (n=1,531)	令和元年 (n=1,448)
すべての家具類に実施している	7.3	6.4	5.7
一部の家具類に実施している	58.3	57.2	53.3
倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない	7.8	8.0	9.4
実施していない	25.1	23.5	27.1
無回答	1.5	4.9	4.5



Q3-2 Q3-1で「一部の家具類に実施している」又は「実施していない」を選んだ方にお聞きします。家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない（一部にのみ実施している方は、実施していない部分について）理由を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 29 年 (n=1,321)	平成 30 年 (n=1,204)	令和元年 (n=1,130)
面倒である	37.5	39.0	36.0
建物の壁に取り付けられる場所がない	25.9	28.0	29.0
壁や家具にキズを付けたくない	21.1	21.7	24.5
対策方法がわからない	15.3	16.2	15.1
器具が高価である	13.2	12.3	14.3
地震で家具が倒れるとは思わない	10.5	7.7	8.4
建物が免震または制振構造である	5.4	5.5	5.8
器具を売っている場所がわからない	4.5	5.8	5.5
その他	21.8	18.0	19.9

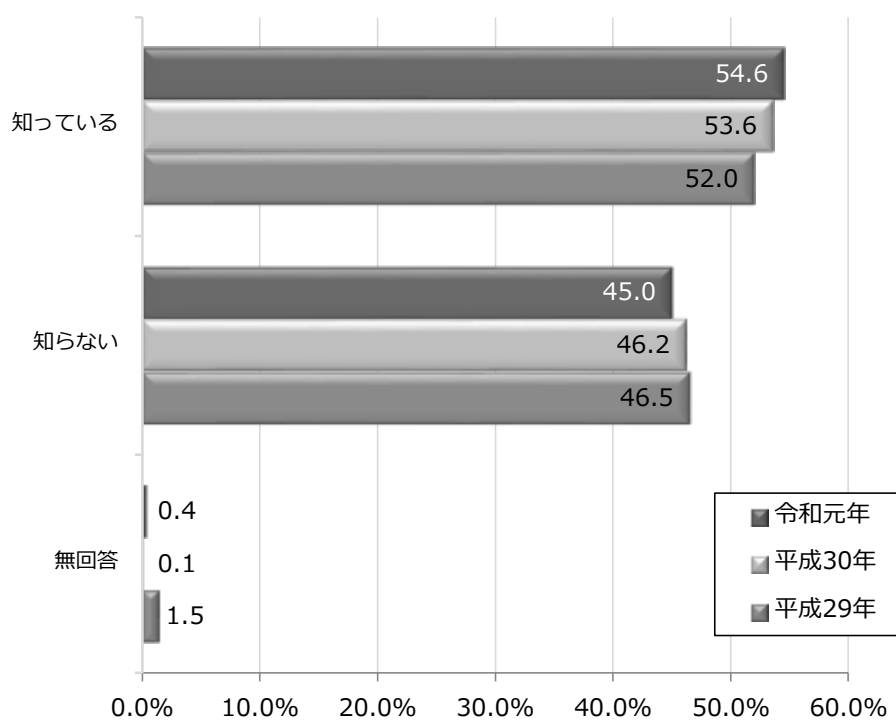


(3) 救急に関すること

■「東京消防庁救急相談センター」及び「東京版救急受診ガイド」に関することについて

Q4 急な病気やケガをして「病院へ行くか、救急車を呼ぶか迷った時、電話で相談ができ、また、インターネットを使って自身で症状の緊急性を判断できる、「#7119」を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成29年 (n=1,644)	平成30年 (n=1,531)	令和元年 (n=1,448)
知っている	52.0	53.6	54.6
知らない	46.5	46.2	45.0
無回答	1.5	0.1	0.4

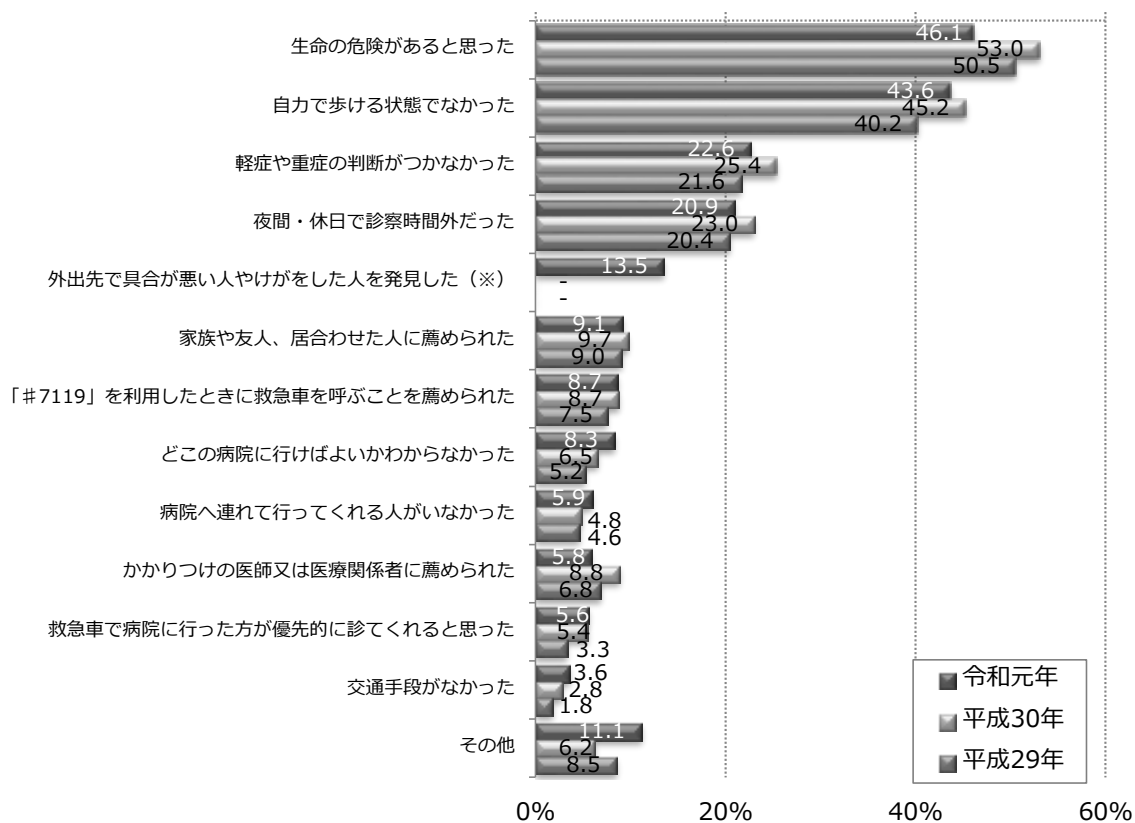


■今までに、救急車を呼んだ（119番通報した）ことがある方について

Q5 あなたが、救急車を呼んだ理由を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 29 年 (n=866)	平成 30 年 (n=826)	令和元年 (n=809)
生命の危険があったと思った	50.5	53.0	46.1
自力で歩ける状態ではなかった	40.2	45.2	43.6
軽症や重症の判断がつかなかった	21.6	25.4	22.6
夜間・休日で診察時間外だった	20.4	23.0	20.9
病院へ連れて行ってくれる人がいなかった	4.6	4.8	5.9
家族や友人、居合わせた人に薦められた	9.0	9.7	9.1
かかりつけの医師又は医療関係者に薦められた	6.8	8.8	5.8
「#7119」を利用したときに救急車を呼ぶことを薦められた	7.5	8.7	8.7
外出先で具合が悪い人やけがをした人を発見した（※）	-	-	13.5
どこの病院に行けばよいかわからなかった	5.2	6.5	8.3
救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った	3.3	5.4	5.6
交通手段がなかった	1.8	2.8	3.6
その他	8.5	6.2	11.1

（※）は令和元年新規の選択肢

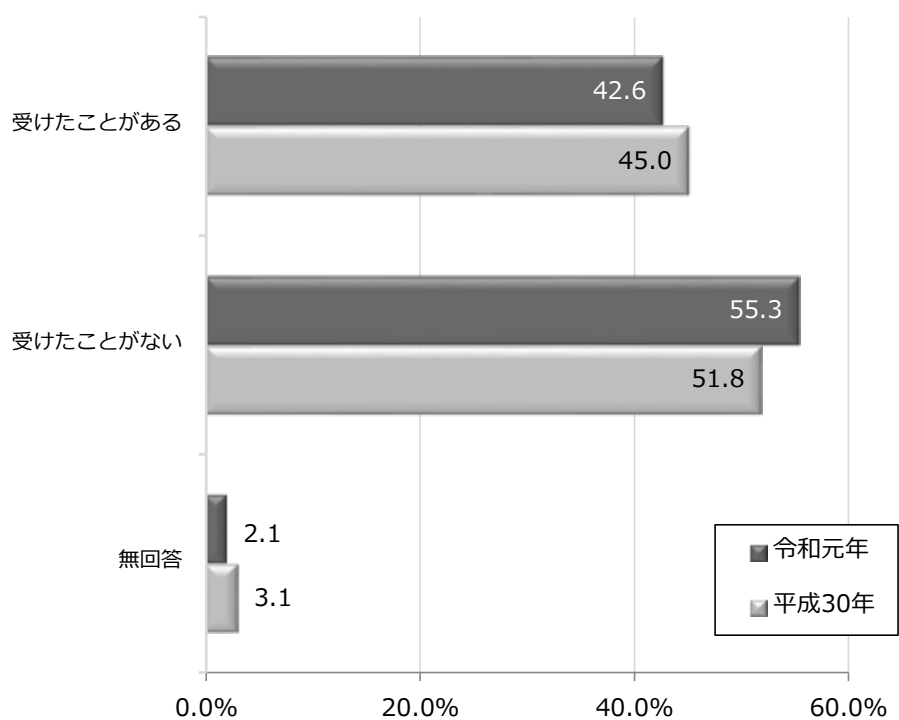


■ 応急手当について

Q6-1 都民の方を対象に様々な応急手当を学ぶ救命講習が行われています。あなたは救命講習を受けたことがありますか。次の中から1つ選んでください。

※ 平成30年度からの設問

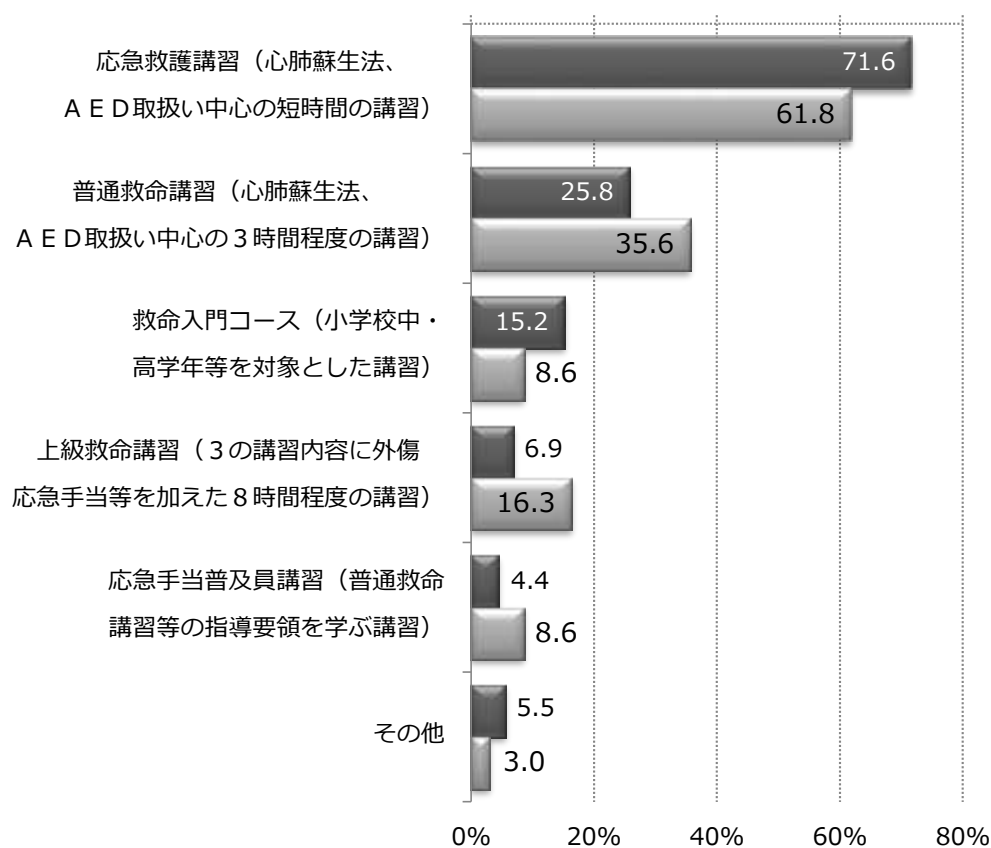
	平成30年 (n=1,531)	令和元年 (n=1,448)
受けたことがある	45.0	42.6
受けたことがない	51.8	55.3
無回答	3.1	2.1



Q6-2 Q6-1で救命講習を受けたことがあるを選んだ方にお聞きします。救命講習のうち、あなたが受けたことのある講習を次の中からいくつでも選んでください。

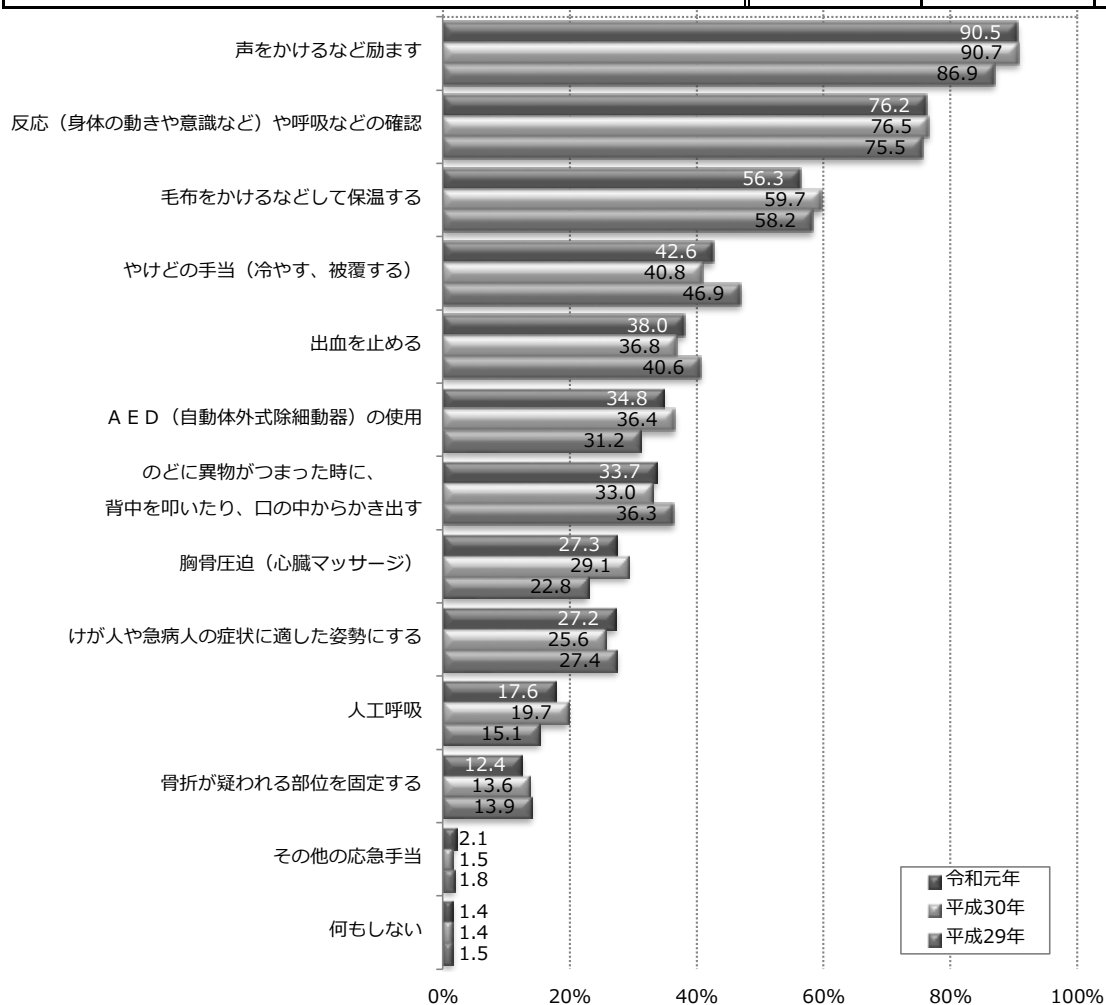
※ 平成30年度からの設問

	平成30年 (n=233)	令和元年 (n=613)
応急救護講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の短時間の講習）	61.8	71.6
普通救命講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の3時間程度の講習）	35.6	25.8
救命入門コース（小学校中・高学年等を対象とした講習）	8.6	15.2
上級救命講習（3の講習内容に外傷応急手当等を加えた8時間程度の講習）	16.3	6.9
応急手当普及員講習（普通救命講習等の指導要領を学ぶ講習）	8.6	4.4
その他	3.0	5.5



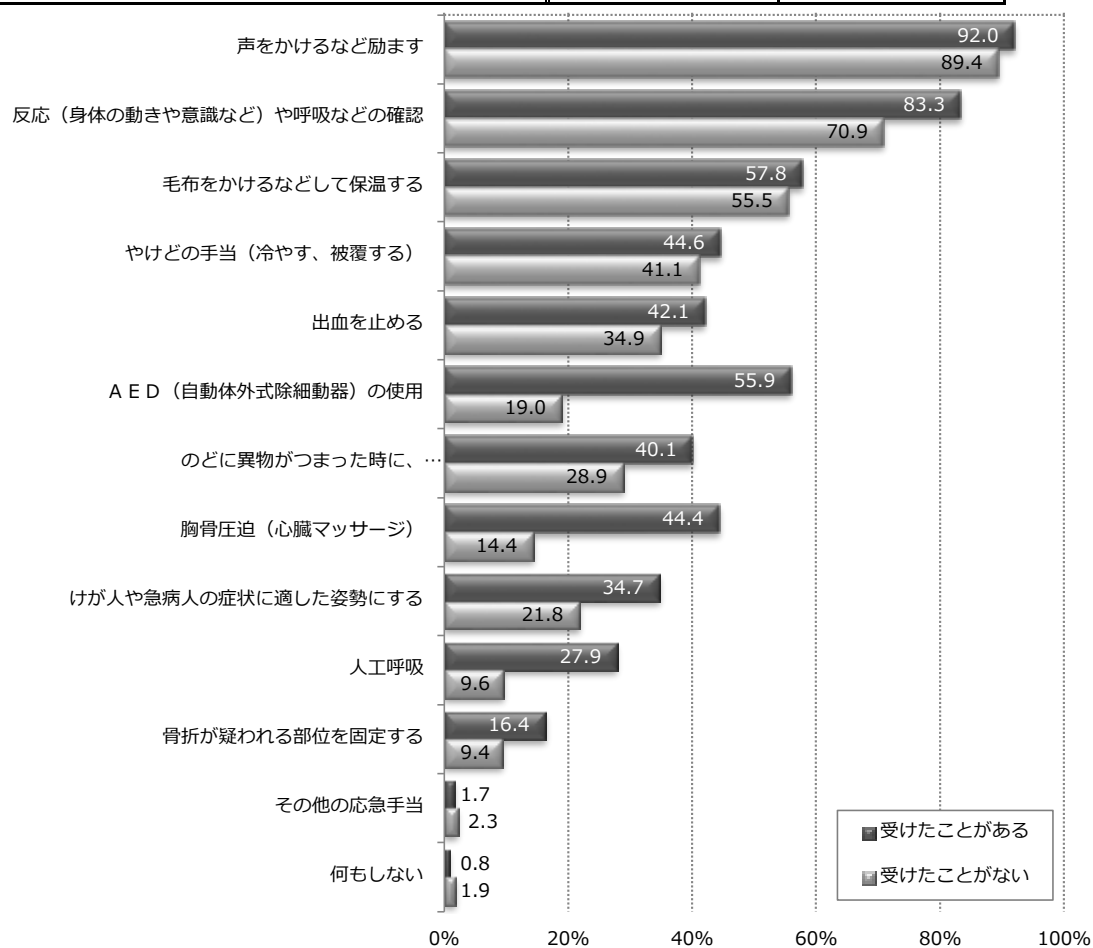
Q7-1 あなたの周りの人が急病やけがをしたとき、あなたにできる応急手当を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 29 年 (n=1,630)	平成 30 年 (n=1,514)	令和元年 (n=1,414)
声をかけるなど励ます	86.9	90.7	90.5
反応（身体の動きや意識など）や呼吸などの確認	75.5	76.5	76.2
毛布をかけるなどして保温する	58.2	59.7	56.3
やけどの手当（冷やす、被覆する）	46.9	40.8	42.6
出血を止める	40.6	36.8	38.0
A E D（自動体外式除細動器）の使用	31.2	36.4	34.8
のどに異物がつまった時に、背中を叩いたり、口の中からかき出す	36.3	33.0	33.7
胸骨圧迫（心臓マッサージ）	22.8	29.1	27.3
けが人や急病人の症状に適した姿勢にする	27.4	25.6	27.2
人工呼吸	15.1	19.7	17.6
骨折が疑われる部位を固定する	13.9	13.6	12.4
その他の応急手当	1.8	1.5	2.1
何もしない	1.5	1.4	1.4



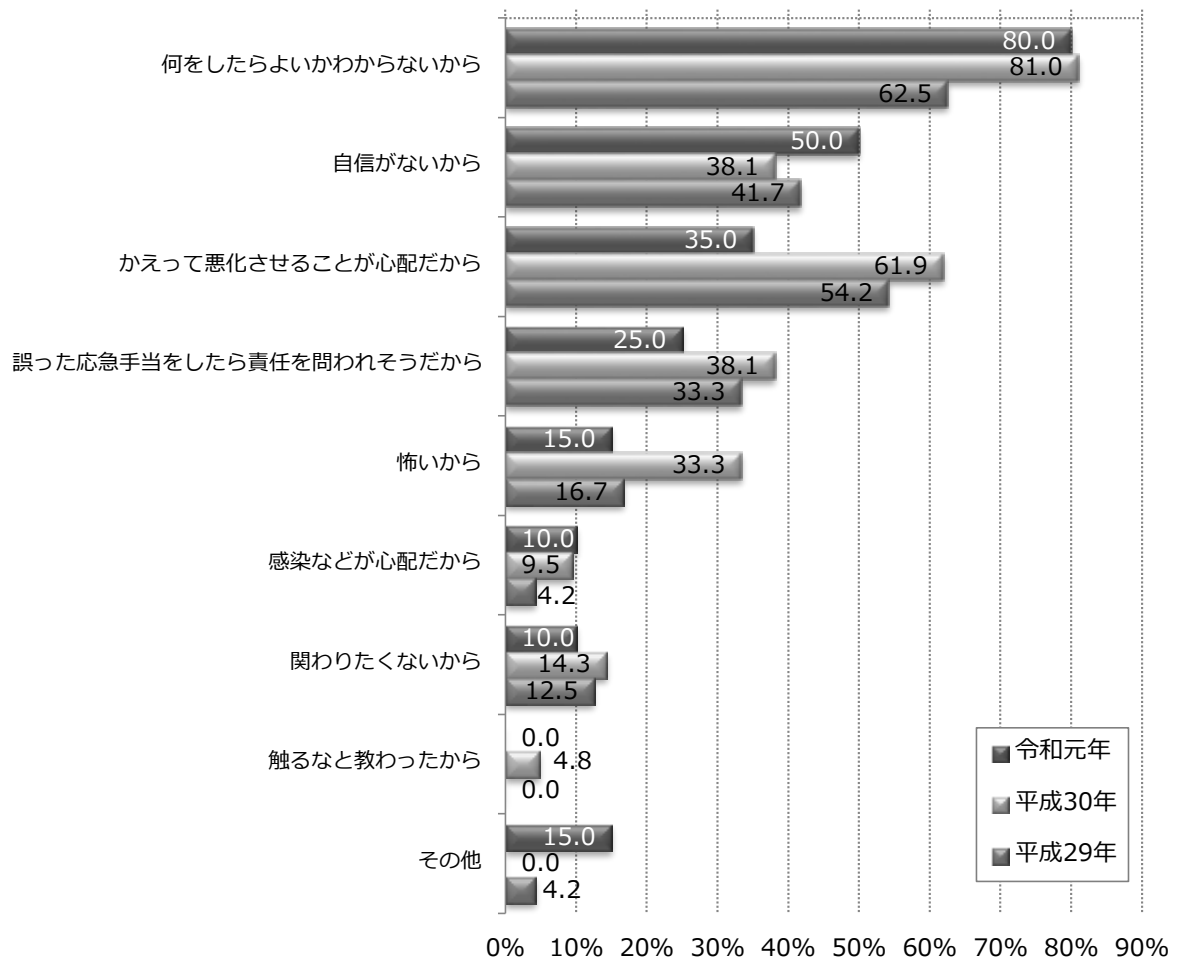
【参考：応急手当講習の受講有無（Q6－1）毎の集計】

	受けたことがある (n=599) ※ 無回答 18 件	受けたことがない (n=800) ※ 無回答 1 件
声をかけるなど励ます	92.0	89.4
反応（身体の動きや意識など）や呼吸などの確認	83.3	70.9
毛布をかけるなどして保温する	57.8	55.5
やけどの手当（冷やす、被覆する）	44.6	41.1
出血を止める	42.1	34.9
A E D（自動体外式除細動器）の使用	55.9	19.0
のどに異物がつまった時に、背中を叩いたり、口の中からかき出す	40.1	28.9
胸骨圧迫（心臓マッサージ）	44.4	14.4
けが人や急病人の症状に適した姿勢にする	34.7	21.8
人工呼吸	27.9	9.6
骨折が疑われる部位を固定する	16.4	9.4
その他の応急手当	1.7	2.3
何もしない	0.8	1.9



Q7-2 Q7-1で「何もしない」を選んだ方にお聞きします。あなたが、何もしない理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

	平成 29 年 (n=24)	平成 30 年 (n=21)	令和元年 (n=20)
何をしたらよいかわからないから	62.5	81.0	80.0
自信がないから	41.7	38.1	50.0
かえって悪化させることが心配だから	54.2	61.9	35.0
誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから	33.3	38.1	25.0
怖いから	16.7	33.3	15.0
感染などが心配だから	4.2	9.5	10.0
関わりたくないから	12.5	14.3	10.0
触るなど教わったから	0.0	4.8	0.0
その他	4.2	0.0	15.0



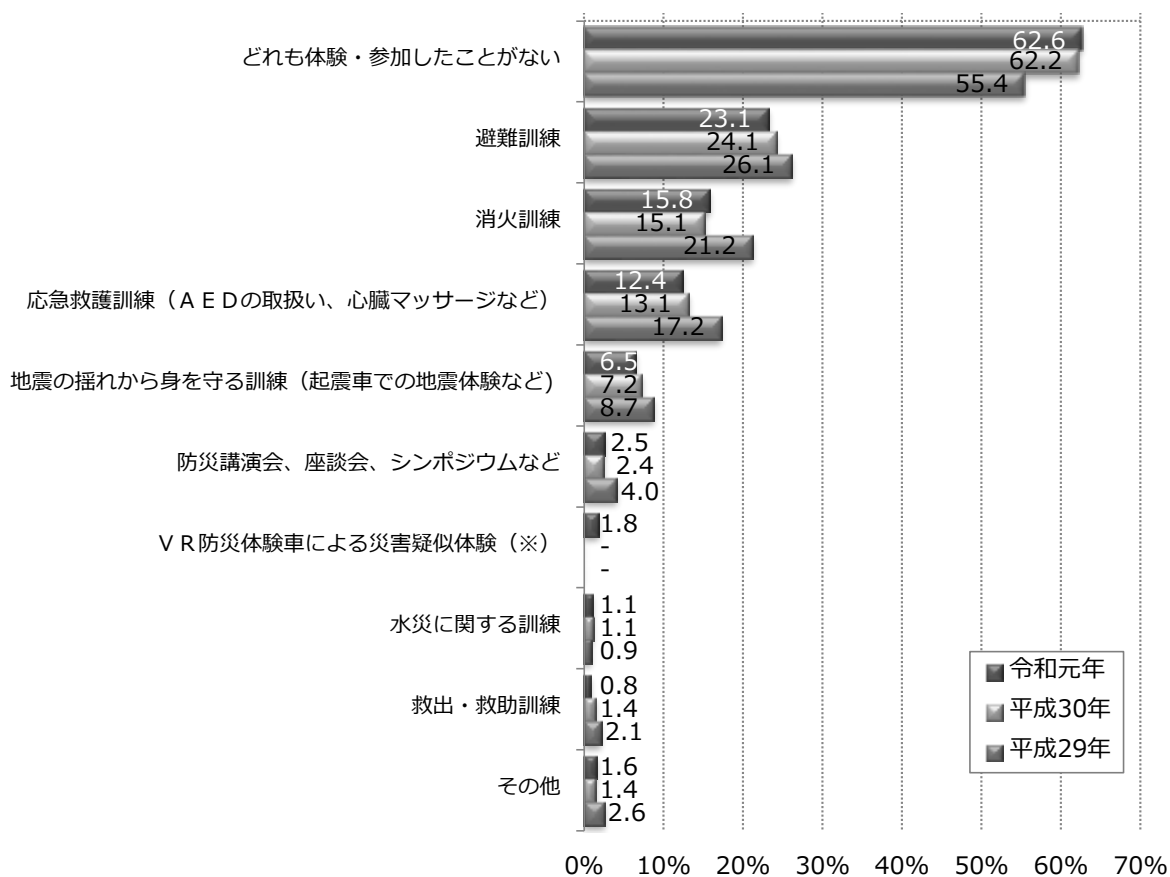
(4) 自主防災に関すること

■ 防火防災訓練などについて

Q8-1 あなたが最近1年間で参加したことがある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベントなどがありますか。次の中からいくつでも選んでください。

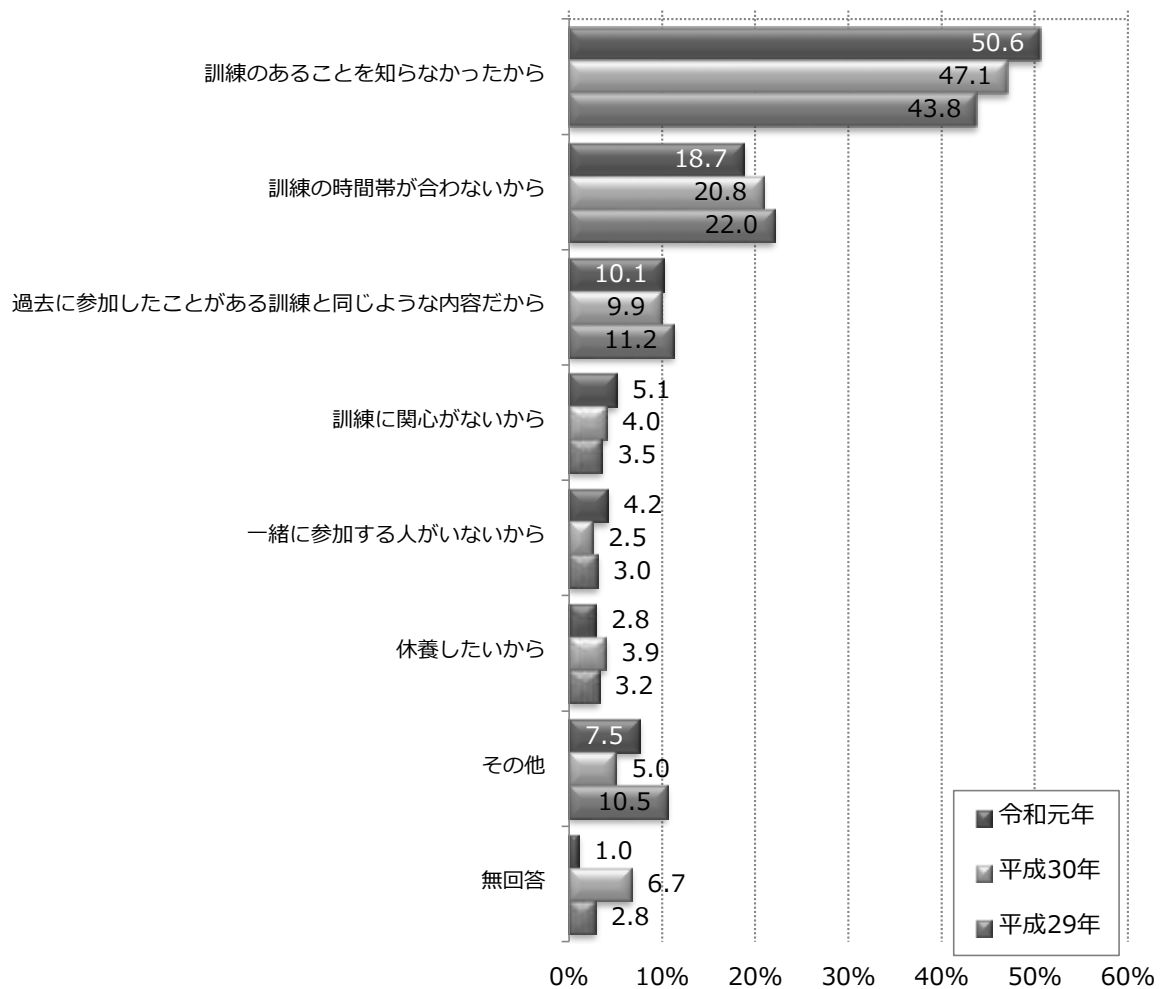
	平成29年 (n=1,629)	平成30年 (n=1,521)	令和元年 (n=1,418)
どれも体験・参加したことがない	55.4	62.2	62.6
避難訓練	26.1	24.1	23.1
消火訓練	21.2	15.1	15.8
応急救護訓練（AEDの取扱い、心臓マッサージなど）	17.2	13.1	12.4
地震の揺れから身を守る訓練（起震車での地震体験など）	8.7	7.2	6.5
防災講演会、座談会、シンポジウムなど	4.0	2.4	2.5
VR防災体験車による災害疑似体験（※）	-	-	1.8
水災に関する訓練	0.9	1.1	1.1
救出・救助訓練	2.1	1.4	0.8
その他	2.6	1.4	1.6

（※）は令和元年新規の選択肢



Q8-2 Q8-1で「どれも体験・参加したことがない」を選んだ方にお聞きします。参加したことがない最も大きな理由を、次の中から1つだけ選んでください。

	平成29年 (n=902)	平成30年 (n=946)	令和元年 (n=888)
訓練のあることを知らなかったから	43.8	47.1	50.6
訓練の時間帯が合わないから	22.0	20.8	18.7
過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから	11.2	9.9	10.1
訓練に関心がないから	3.5	4.0	5.1
一緒に参加する人がいないから	3.0	2.5	4.2
休養したいから	3.2	3.9	2.8
その他	10.5	5.0	7.5
無回答	2.8	6.7	1.0



(5) 消防団に関すること

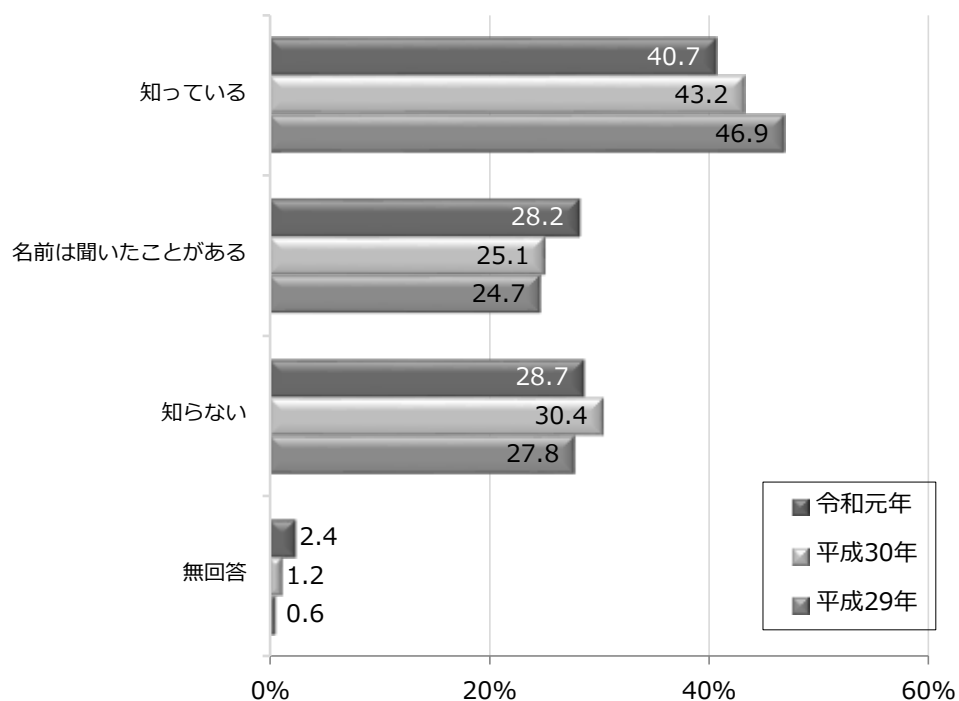
■ 消防団について

Q9-1 あなたは、あなたの地域の安全・安心を守る消防団を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ 消防団

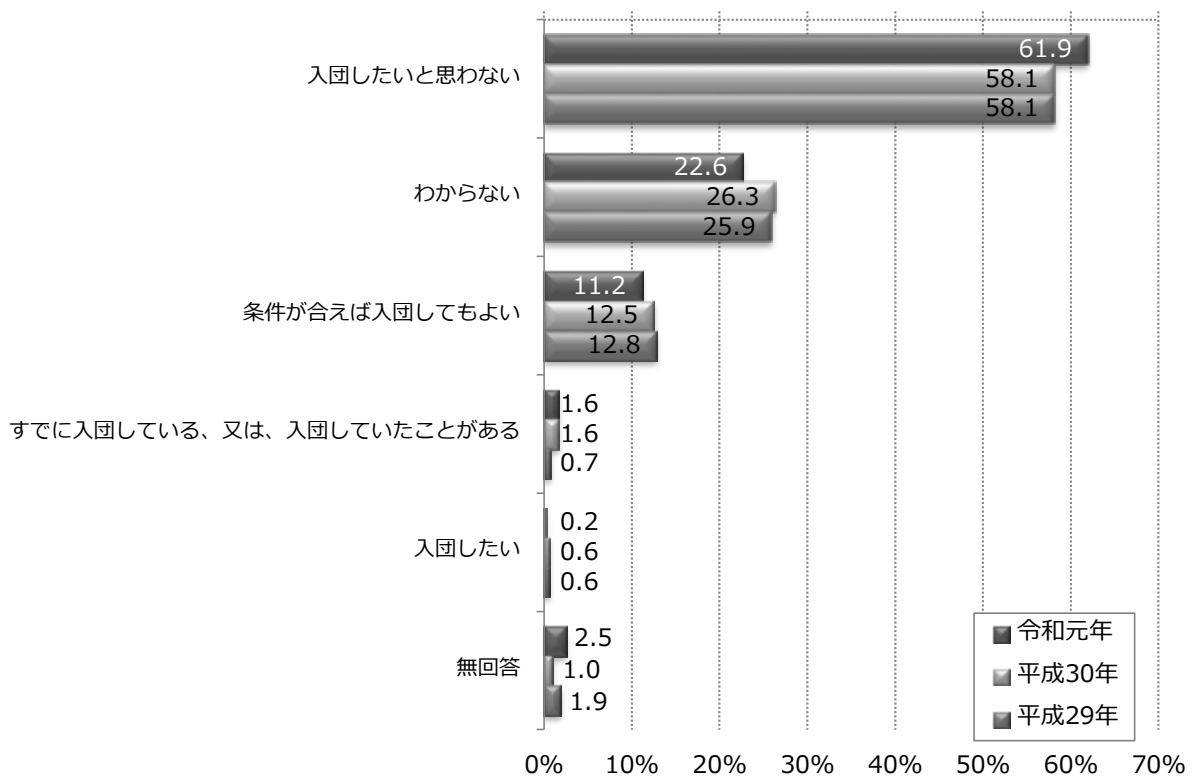
様々な仕事につきながら「わが街を守る」という使命感のもと、自営業や会社員、主婦や学生などで組織されている消防機関です。

	平成 29 年 (n=1,629)	平成 30 年 (n=1,521)	令和元年 (n=1,448)
知っている	46.9	43.2	40.7
名前は聞いたことがある	24.7	25.1	28.2
知らない	27.8	30.4	28.7
無回答	0.6	1.2	2.4



Q9-2 Q9-1で「知っている」又は「名前は聞いたことがある」を選んだ方にお聞きします。地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成 29 年 (n=1,177)	平成 30 年 (n=1,047)	令和元年 (n=998)
入団したいと思わない	58.1	58.1	61.9
わからない	25.9	26.3	22.6
条件が合えば入団してもよい	12.8	12.5	11.2
すでに入団している、又は、入団していたことがある	0.7	1.6	1.6
入団したい	0.6	0.6	0.2
無回答	1.9	1.0	2.5

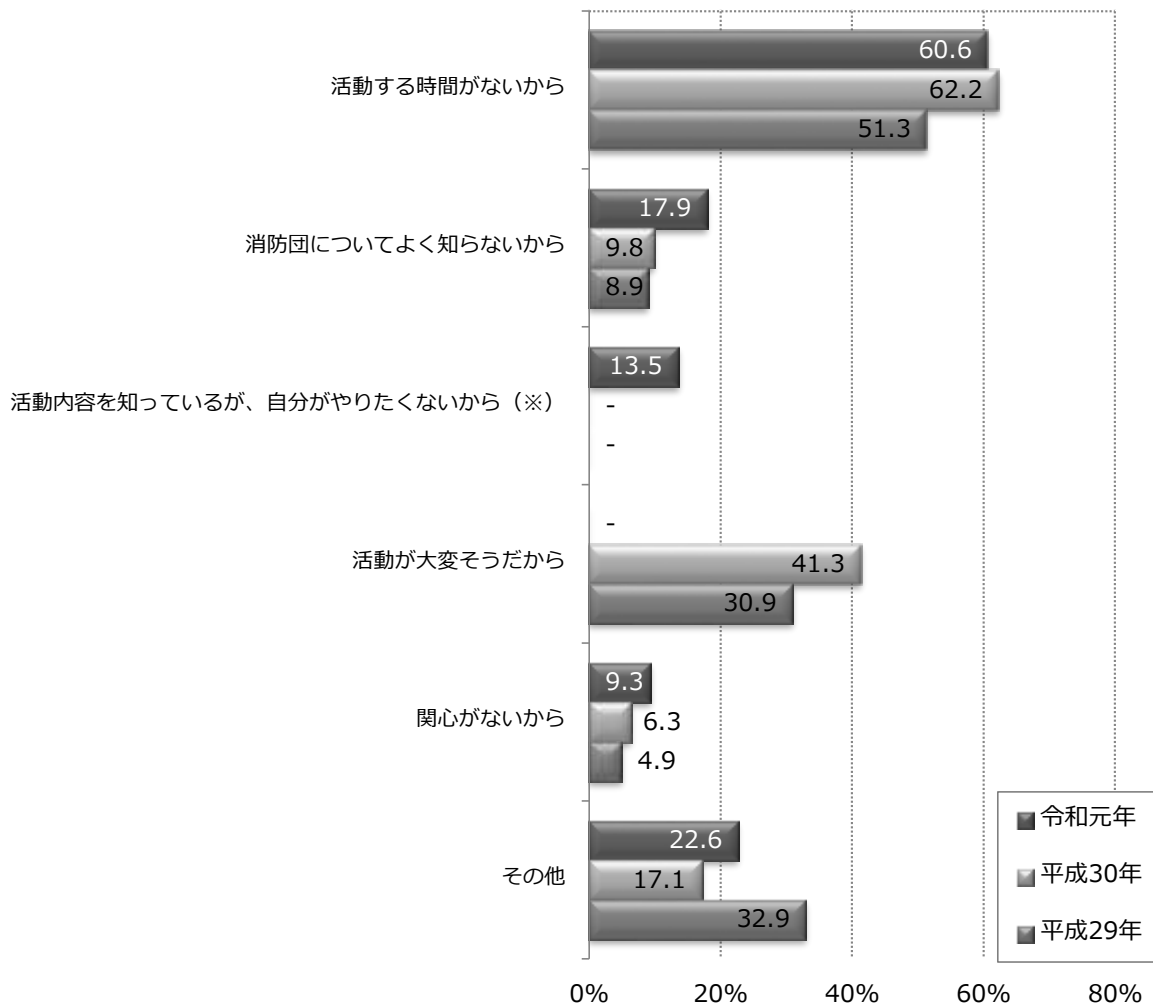


Q9-3 Q9-2で「入団したいと思わない」を選んだ方にお聞きします。入団したいと思わない理由を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 29 年 (n=677)	平成 30 年 (n=603)	令和元年 (n=614)
活動する時間がないから	51.3	62.2	60.6
消防団についてよく知らないから	8.9	9.8	17.9
活動内容を知っているが、自分がやりたくないから（※1）	-	-	13.5
活動が大変そうだから（※2）	30.9	41.3	-
関心がないから	4.9	6.3	9.3
その他	32.9	17.1	22.6

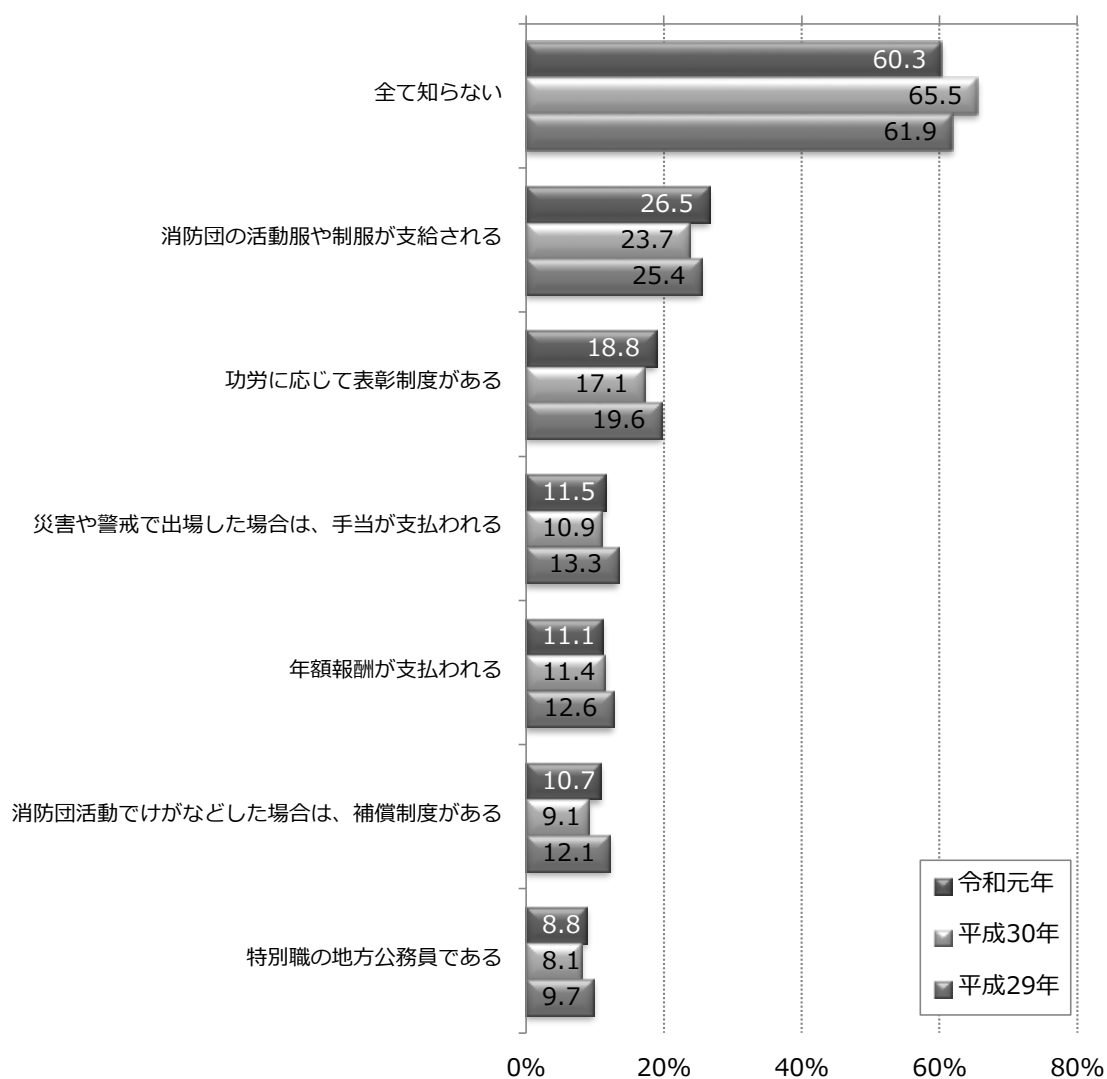
（※1）は令和元年新規の選択肢

（※2）は平成30年までの選択肢



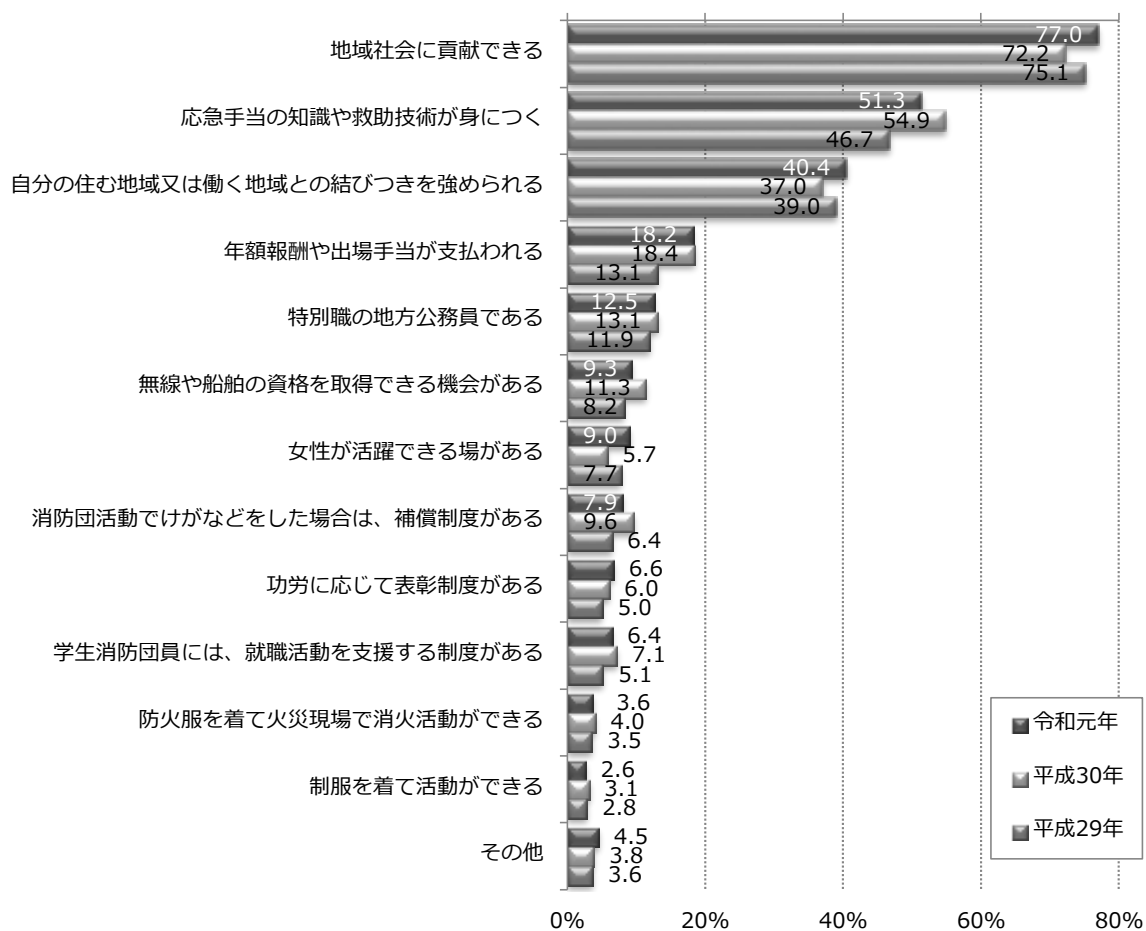
Q10 次の内容は消防団員の待遇についてです。あなたが知っていることを、次の中からいくつかでも選んでください。

	平成 29 年 (n=1,600)	平成 30 年 (n=1,501)	令和元年 (n=968)
全て知らない	61.9	65.5	60.3
消防団の活動服や制服が支給される	25.4	23.7	26.5
功労に応じて表彰制度がある	19.6	17.1	18.8
災害や警戒で出場した場合は、手当が支払われる	13.3	10.9	11.5
年額報酬が支払われる	12.6	11.4	11.1
消防団活動でけがなどした場合は、補償制度がある	12.1	9.1	10.7
特別職の地方公務員である	9.7	8.1	8.8



Q 11 消防団の活動であなたが魅力を感じることに、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 29 年 (n=1,483)	平成 30 年 (n=1,409)	令和元年 (n=935)
地域社会に貢献できる	75.1	72.2	77.0
応急手当の知識や救助技術が身につく	46.7	54.9	51.3
自分の住む地域又は働く地域との結びつきを強められる	39.0	37.0	40.4
年額報酬や出場手当が支払われる	13.1	18.4	18.2
特別職の地方公務員である	11.9	13.1	12.5
無線や船舶の資格を取得できる機会がある	8.2	11.3	9.3
女性が活躍できる場がある	7.7	5.7	9.0
消防団活動でけがなどをした場合は、補償制度がある	6.4	9.6	7.9
功労に応じて表彰制度がある	5.0	6.0	6.6
学生消防団員には、就職活動を支援する制度がある	5.1	7.1	6.4
防火服を着て火災現場で消火活動ができる	3.5	4.0	3.6
制服を着て活動ができる	2.8	3.1	2.6
その他	3.6	3.8	4.5

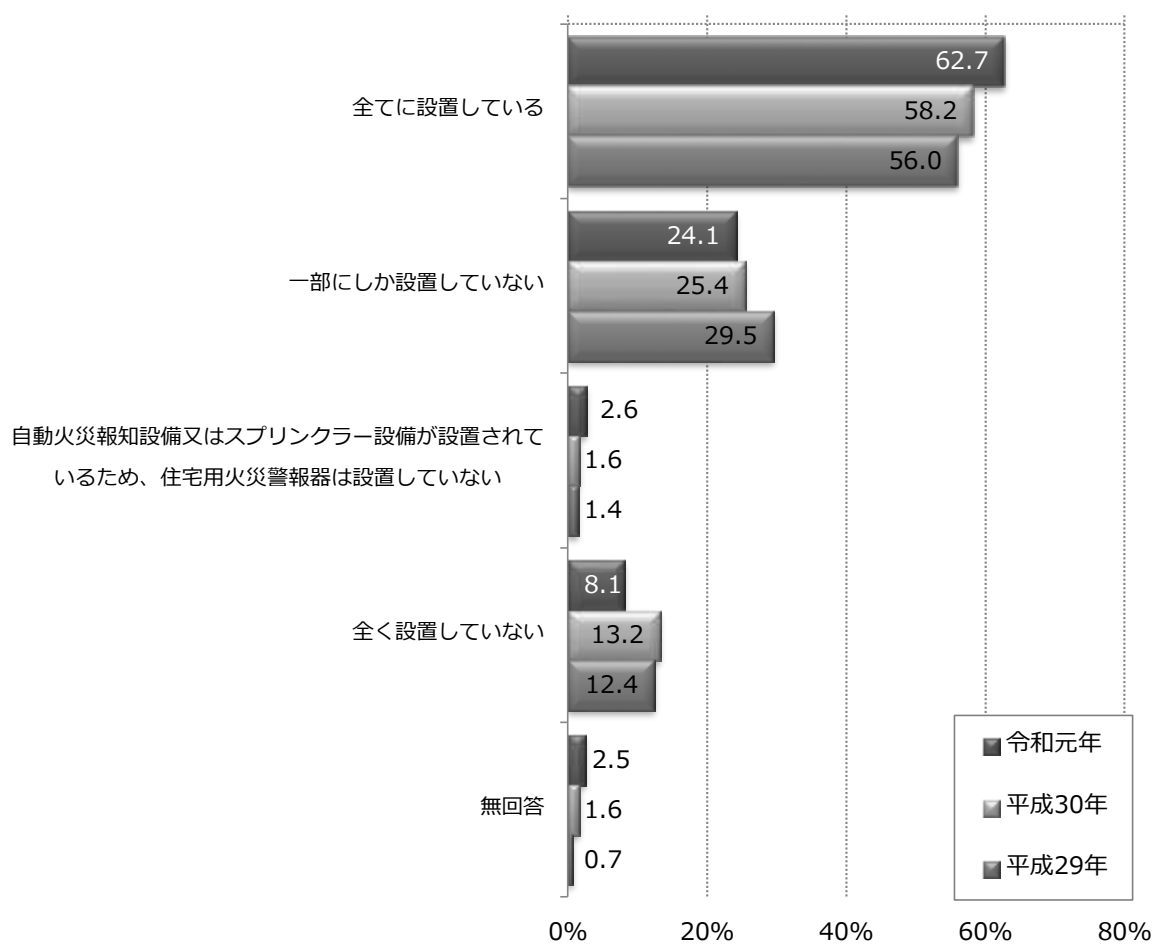


(6) 火災予防に関すること

■住宅用火災警報器について

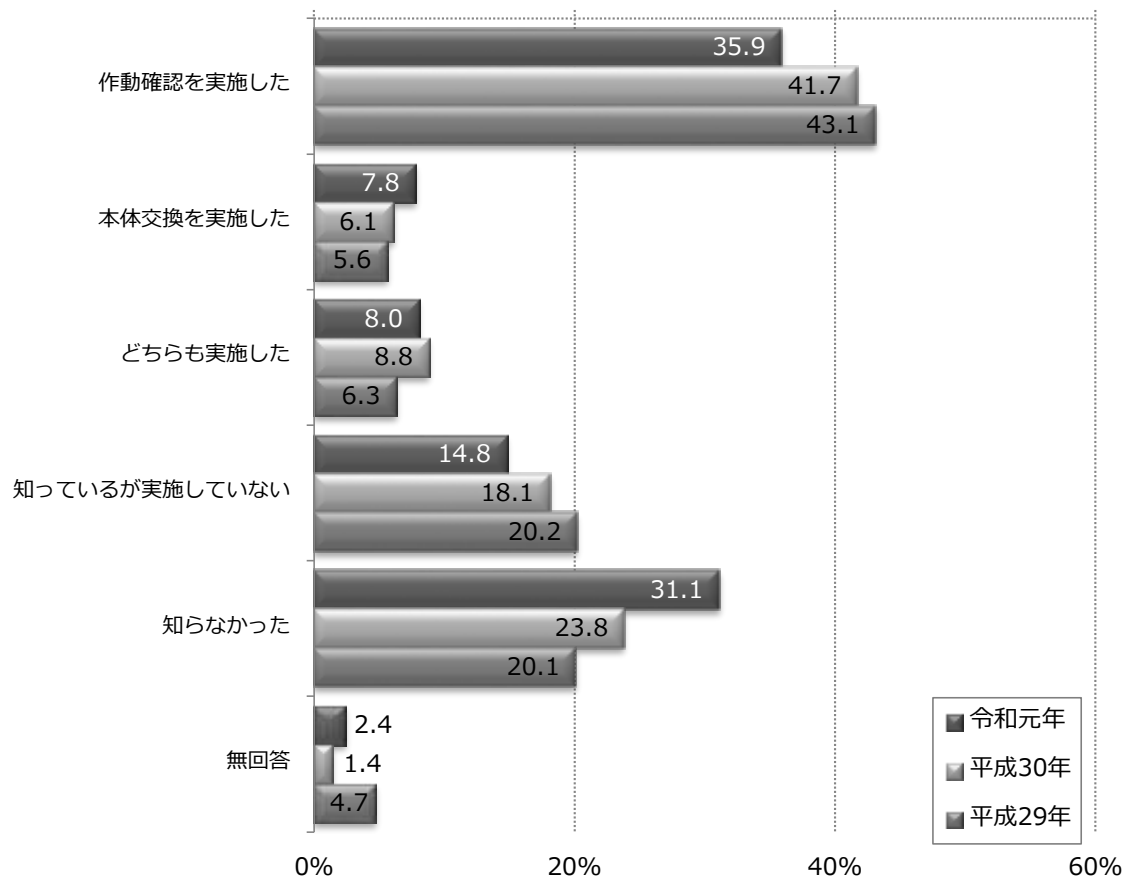
Q12-1 住宅用火災警報器は、全ての居室、台所、階段に設置が義務付けられています。
あなたのお住まいの設置状況を、次の中から1つだけ選んでください。

	平成29年 (n=1,644)	平成30年 (n=1,531)	令和元年 (n=1448)
全てに設置している	56.0	58.2	62.7
一部にしか設置していない	29.5	25.4	24.1
自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、住宅用火災警報器は設置していない	1.4	1.6	2.6
全く設置していない	12.4	13.2	8.1
無回答	0.7	1.6	2.5



Q12-2 Q12-1で「全て設置している」又は「一部にしか設置していない」を選んだ方にお聞きします。住宅用火災警報器は設置から10年が経過している場合は本体交換を推奨しています。あなたはこれまでにお住まいの住宅用火災警報器の作動確認及び本体交換を実施したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成 29 年 (n=1,405)	平成 30 年 (n=1,280)	令和元年 (n=1,257)
作動確認を実施した	43.1	41.7	35.9
本体交換を実施した	5.6	6.1	7.8
どちらも実施した	6.3	8.8	8.0
知っているが実施していない	20.2	18.1	14.8
知らなかった	20.1	23.8	31.1
無回答	4.7	1.4	2.4



(7) 記述回答

ここでは、各設問の「その他」記述回答について、ご意見、ご要望、利用したご感想などを掲載する。

Q1A 火災などの災害における活動に関すること（その他内容） 30件

内容	【満足】満足+やや満足	【不満】やや不満+不満
情報発信	5	3
関わりがない	6	2
よくやっている	6	-
未然防止活動	4	-
その他	3	1
全体	24	6

Q1B 救急業務に関すること（その他内容） 50件

内容	【満足】満足+やや満足	【不満】やや不満+不満
利用したときの対応が親切だった	22	-
情報発信	1	6
病院選定に時間がかかる	2	3
使っていないのでわからない	3	-
時間がかかった	-	2
その他	6	5
全体	34	16

Q1C 都民のみなさまの防災行動力向上に関すること（その他内容） 33件

内容	【満足】 満足+やや満足	【不満】 やや不満+不満
どのような活動をしているのか知らない	1	12
情報発信	7	3
その他	3	7
全体	11	22

Q1D 火災予防に関すること（その他内容） 24 件

内容	【満足】 満足+やや満足	【不満】 やや不満+不満
どのような活動をしているのか知らない	3	11
事業所や施設以外への指導	2	1
その他	2	5
全体	7	17

Q 2 大きな揺れを感じた時の行動（その他内容） 16 件

内容	件数
家族の安否確認をする	7
状況確認をする	3
その他	6

Q 3 - 2 「家具類の転倒・落下・移動防止対策」を実施していない理由（その他内容） 223 件

内容	件数
倒れても危険がないものには実施していない	69
先延ばし、忘れていた	33
危険だと思わないから	23
あまりいることのない部屋だから対策はしていない	22
賃貸・借家などで傷をつけることができないから	15
見た目が悪い	9
自力での実施ができないから	9
移動・レイアウト変更する可能性があるから	7
時間やコスト面で余裕がないから	5
その他	31

Q 5 救急車を呼んだ理由（その他内容） 86 件

内容	件数
救急車を呼ぶほどのけが・病気だったから	22
急病・異変・意識がなかったから	17
救急車以外では無理と判断したから	9
交通事故等	8
当人に依頼されて	5
人が倒れていたの	2
その他	23

Q 6 - 2 東京消防庁が行っている救命講習のうち、受けたことのある講習（その他内容）
..... 34 件

内容	件数
自動車運転教習所	9
会社	6
その他	19

Q 7 - 1 周囲の人が急病やケガをしたとき、あなたにできる応急手当（その他内容） 24 件

内容	件数
看護師等専門的対応	13
他の人を呼ぶ、依頼する	4
救急車を呼ぶ	4
その他	3

Q 7 - 2 あなたが何もしない理由（その他内容） 3 件

内容	件数
どうしたらいいか分からない	1
人に任せる方が安心	1
女性に触れると後が面倒	1

Q 8 - 1 最近1年間で参加したことがある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント（その他内容） … 21 件

内容	件数
学校や地域での訓練	8
煙体験	2
子供の引き取り	2
会社での訓練	1
その他	8
学校や地域での訓練	8

Q 8 - 2 防火防災訓練やイベントに参加したことがない理由（その他内容） …… 67 件

内容	件数
機会がない	22
体調が悪い	12
多忙	10
職場等で実施	9
介護・育児	6
障害がある	3
その他	5

Q 9 - 3 消防団に入団したくない理由（その他内容） 139 件

内容	件数
自分が高齢	59
身体・体力的な問題がある	40
向いてない、大変そう	9
介護、育児	9
他の活動、仕事で多忙	6
人間関係	5
女性だから	5
その他	6

Q 1 1 消防団の活動で魅力を感じる事（その他内容） 40 件

内容	件数
魅力を感じない	23
活動を知らない	3
分からない	3
その他	11

F9 消防と関わった経験（その他内容） 125 件

内容	件数
消防・防災訓練や研修・講習に関わったことがある	41
消防署見学会やイベントに関わったことがある	22
救急車に乗った（自分以外が通報）	10
本人、家族、知人が消防官や消防団に所属している・していた	9
消防に関して相談したことがある	6
仕事上で関わったことがある	5
その他	32